

佐賀中部広域連合 介護保険運営協議会

資料 2

平成 21 年 10 月 6 日

佐嘉神社記念館 3 階

目 次

	頁
議事3 地域包括支援センターの運営について	
・佐賀市	1
・多久市	17
・小城市	32
・神埼市	55
・吉野ヶ里町	68

平成20年度 地域包括支援センター実施報告書

(包括的支援事業)

●地域包括支援センター名 (佐賀市地域包括支援センター)

【I 包括的支援事業】

1 地域包括支援センターの設置状況

(1) 設置者 佐賀市

(2) 設置場所 ①佐賀市栄町1番1号 佐賀市本庁舎内

②佐賀市諸富町大字諸富津1番地2 佐賀市諸富支所内

③佐賀市大和町大字尼寺1870番地 佐賀市大和支所内

④佐賀市富士町大字古湯2685番地 佐賀市富士支所

⑤佐賀市東与賀町大字下古賀1193番地 佐賀市東与賀支所内

(3) 担当地区 佐賀市

(4) 人員配置

地域包括支援センター		指定介護予防支援事業所			
職 種 (準ずる者を含む)	人数 (人)	職 種	人数(人)		
			常勤 専従	包括と の兼務	居宅と の兼務
保健師	7人	保健師	0人	1人	0人
		介護支援専門員	19人	11人	0人
社会福祉士	5人	社会福祉士	9人	5人	0人
		経験ある看護師	4人	0人	0人
主任介護支援専門員	5人	高齢者保健福祉に関する相談業務等に3年以上従事した社会福祉主事	2人	0人	0人
その他(事務職等)	6人	その他(事務職等)	0人	0人	0人
計	23人	計	34人	17人	0人

2 地域包括支援センターの事業計画・活動報告等について

(1) 平成20年度

活動目標・計画	目標に対する具体的な取り組み (主な活動等)	備考 (課題等)
介護予防マネジメント 目標件数 640件	民生委員へ特定高齢者対象者把握のための協力依頼を行う。	
介護予防支援の効果的な 運営と円滑な民営化	予防支援担当者と委託先介護支援専門員を対象とした研修会の実施 新包括への移行のための準備	

(2) 平成21年度

業務名	活動目標・計画	目標に対する具体的な計画 (主な活動等)
① 介護予防ケア マネジメント業務	ケアマネジメント目標数 35件	民生委員等との連携、サロン・老人会でのチェックリストの実施や介護保険非該当者の訪問活動等により、特定高齢者を把握し介護予防事業に結びつける。 統括で、各おたっしや本舗との介護予防に関する研修会や検討会の開催。生活機能評価受診券の発行及び特定高齢者決定者のデータ渡しを行う。
② 総合相談支援 業務	目標相談数 1,000件	地域の各種団体との連携を含め、おたっしや本舗佐賀のPRに努め、相談しやすい環境づくりを行う。出張相談窓口の設置等。各おたっしや本舗の均一に努める。
③ 権利擁護業務	権利擁護に関する相談 90件	関係者への高齢者の権利擁護についての講和等を通しての周知を図り、予防に努める。各おたっしや本舗の後方支援及び啓発に努める。
④ 包括的継続的 ケアマネジメント 支援業務	居宅介護支援事業所、サービス事業所、病院等の地域の関係団体との連携を図る。	地域の居宅介護支援事業所、サービス事業所に対して、研修会等に関するアンケート調査を実施し、研修会を行う。 各おたっしや本舗ごとにPR用のチラシを作成し、関係機関に配布する。 主任介護支援専門員の研修会の実施し、レベルの均一化を図る。

3 介護予防ケアマネジメント業務

(1) 介護予防ケアプランの作成 及び 評価

(平成21年 3月末現在)

項 目	人数または件数
●特定高齢者の決定者数	1,234 人
●介護予防ケアプランの作成数	517 人
●介護予防ケアプランの評価件数	1,688 件
プラン継続	0 件
プラン変更	1,677 件
介護給付に変更（悪化）	20 件
予防給付に変更（悪化）	28 件
介護予防特定高齢者施策の中で変更	1,609 件
介護予防一般高齢者施策に変更（改善）	20 件
終了（死亡・入院・その他）	11 件

4 総合相談支援、権利擁護業務

(1) 相談件数等

相談内容		件数
介護保険その他の保健福祉サービスに関すること		7,171 件
権利擁護（成年後見制度等）に関すること		52 件
高齢者虐待に関すること		45 件
虐待案件の種類		件数
再掲	身体的虐待	(30 件)
	介護や世話の放棄・放任	(10 件)
内訳 〔重複可〕	心理的虐待	(16 件)
	性的虐待	(0 件)
	経済的虐待	(6 件)
その他各種相談に関すること		0 件
計		7,268 件

5 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

(1) 包括的・継続的ケアマネジメントの体制構築

	具体的な内容を簡潔に記入してください。
関係機関との連携づくり	毎月の民生委員児童委員協議会への参加
医療機関との連携体制づくり	主治医との連携を基本に 21 年度開始に向けて検討する
地域のインフォーマルサービスとの連携づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域に現在あるサービスの調査を実施 ・ 今後の利用や資源開発に繋げていく

(2) 介護支援専門員に対する個別支援

※実施の有無欄は、該当箇所に「○」をつけてください。	実施の有無（件数）	
①相談窓口	有	無
②支援困難事例を抱える介護支援専門員への対応	有（ 50 件）	無
③個別事例に対するサービス担当者会議開催支援	有（ 25 件）	無
④質の向上のための研修・働きかけ	有	無
⑤ケアプラン作成指導等を通じた介護支援専門員の ケアマネジメントの指導	有（ 500 件）	無
⑥介護支援専門員同士のネットワーク構築	有	無
⑦介護支援専門員に対する情報支援	有	無
⑧ケアプランの主旨に基づいてサービスが提供される よう、居宅サービス事業所等への研修等の働きかけ	有	無
⑨その他（具体的内容を簡潔に記入してください。）		

【Ⅱ 介護予防支援業務】

1 指定介護予防支援業務の実施状況

(1) 要支援者数 及び 介護予防支援請求件数

(平成20年度)

	請求件数		
	直接	委託	合計
4月	1,062件	946件	2,008件
5月	1,113件	939件	2,052件
6月	1,130件	941件	2,071件
7月	1,146件	929件	2,075件
8月	1,160件	911件	2,071件
9月	1,160件	919件	2,079件
10月	1,174件	915件	2,089件
11月	1,173件	919件	2,092件
12月	1,175件	905件	2,080件
1月	1,164件	882件	2,046件
2月	1,157件	866件	2,023件
3月	1,172件	880件	2,054件
計			24,740件

(2) 委託事業者一覧

(平成21年3月請求分)

	事業者名	所在地	件数
1	晴寿会 ケアマネジメントサービス セイジュ	佐賀市	35件
2	凌友会 ケアマネジメントサービス 桂寿苑	佐賀市	62件
3	つぼみ会 つぼみ荘 老人介護支援相談所	佐賀市	40件
4	扇寿会 扇寿荘 居宅介護支援センター	佐賀市	31件
5	長光園 居宅介護支援事業所	佐賀市	6件
6	佐賀市社会福祉協議会 居宅介護支援佐賀事業所	佐賀市	15件
7	至誠会 至誠会病院	佐賀市	16件
8	清友会 ライフエイド ケアマネジメントサービス	佐賀市	11件
9	敬愛会 居宅介護支援事業所 ヘルスケア水ヶ江	佐賀市	18件
10	長生会 介護支援サービスセンター エバーグリーン	佐賀市	36件

※県外の場合は、県名から記載

	事業者名	所在地	件数
11	春陽会 介護サービスセンター うえむら	佐賀市	40件
12	長晴会 きりん 居宅介護支援事業所	佐賀市	5件
13	居宅介護支援事業所南佐賀	佐賀市	51件
14	杏仁会 ケアセンターANZU	佐賀市	3件
15	橋野医院 居宅介護支援事業所	佐賀市	4件
16	セントケア佐賀	佐賀市	11件
17	佐賀保健企画 虹の薬局	佐賀市	4件
18	かほるケアサービス	佐賀市	10件
19	有限会社 旭ケア・ステーション	佐賀市	6件
20	佐賀県医療生活協同組合 神野診療所ケアマネジ'メントサービス	佐賀市	8件
21	グリーンコープ介護サービス びすけっと	佐賀市	5件
22	佐賀整肢学園 オークス	佐賀市	6件
23	たすけあい佐賀	佐賀市	10件
24	さがさぼーと	佐賀市	1件
25	かいせい介護サービス	佐賀市	2件
26	インターケア佐賀 居宅介護支援センター	佐賀市	5件
27	居宅介護支援事業所 つどい	佐賀市	7件
28	ケアプランサービス緑の家	佐賀市	6件
29	陽だまり居宅介護支援事業所	佐賀市	4件
30	居宅介護支援事業所おそえがわ	佐賀市	8件
31	福岡病院 ケアプランふくふく	佐賀市	9件
32	福壽会 福壽園 ケアマネジメントセンター	佐賀市	16件
33	居宅介護支援事業所 ありんこ	佐賀市	6件
34	森山胃腸科 徐福の里 居宅介護支援事業所	佐賀市	16件
35	佐賀キリスト教事業団シオンの園ケアマネジメントサービス	佐賀市	32件
36	聖母の騎士会 ロザリオの園 在宅介護支援	佐賀市	18件
37	大和正信会 しょうぶ苑 居宅介護支援セン	佐賀市	11件
38	ケアサービスゆうゆう	佐賀市	6件
39	健寿会 なごみ荘 ケアマネジメントサービ	佐賀市	40件
40	ケアマネジメントふじ	佐賀市	30件
41	敬愛会 シルバーケア三瀬 居宅介護支援事	佐賀市	21件
42	恵比寿居宅介護支援事業所	佐賀市	7件
43	ニチイ学館 ニチイケアセンター佐賀みなみ	佐賀市	13件
44	ニチイ学館 ニチイケアセンターさが	佐賀市	15件
45	華みずきケアプランサービス	佐賀市	4件
46	居宅介護支援事業所 ふぁみりい里	佐賀市	3件
47	サンビューさが居宅介護支援事業所	佐賀市	27件
48	居宅介護支援事業所 ウェルネス開成	佐賀市	6件
49	居宅介護支援事業所 春庵	佐賀市	2件

50	社会福祉法人 こもれび会	佐賀市	23件
51	医療法人源勇会メイプルハウス居宅介護支援センター	佐賀市	8件
52	社会福祉法人佐賀市社会福祉協議会居宅介護支援南部事業所	佐賀市	11件
53	居宅介護支援事業所 紀水苑	佐賀市	26件
54	南鷗荘居宅介護支援事業所	佐賀市	21件
55	アイケアサービス東多久	多久市	7件
56	ホーム西溪ケアマネジメントサービス	多久市	2件
57	セントケア小城	小城市	3件
58	医療法人 ロコメディカル	小城市	4件
59	真栄会 こすもす苑 ケアマネジメントサー	神埼市	4件
60	居宅介護支援事業所 シルバーケア吉野ヶ里	吉野ヶ里町	1件
61	ケアマネジメントサービス野菊の里	上峰町	3件
62	みやき町社会福祉協議会	みやき町	1件
63	如春窩会 レストピア 居宅介護支援事業所	佐賀市	2件
64	ひらまつ病院居宅介護支援事業所	小城市	1件
65	(有) エムアンドアールメディカル	佐賀市	2件
66	医療法人恵心会	福岡県福岡市	1件
67	蛍水荘居宅介護支援事業所	小城市	1件
68	レインボー川副居宅介護支援センター	佐賀市	7件
69	福岡県看護協会 訪問看護ステーション「くるめ」	福岡県久留米市	1件
70	社会福祉法人嬉野市社会福祉協議会	嬉野市	1件
71	サンコーケアライフ株式会社	福岡県嘉麻市	1件
72	医療法人 清哲会 藤瀬医院	武雄市	1件

平成 20年度 介護予防事業・任意事業 実施報告書

(佐賀市)

【Ⅲ 介護予防事業の実施状況】

1 介護予防特定高齢者施策

項目			実施者数(人)		
特定 高齢者 把握事業	①基本チェックリスト実施者		5,804人		
	②生活機能評価受診者		5,804人		
	再掲	集団特定健診との同時実施		3,033人	
		個別特定健診との同時実施		2,259人	
		生活機能評価単独実施		512人	
	③特定高齢者候補者数		1,234人		
	④特定高齢者決定者数		1,234人		
	(再掲) 把握経路	要介護認定非該当者		15人	
		訪問活動を実施している保健部局との連携		0人	
		医療機関からの情報提供		4人	
		民生委員からの情報提供		36人	
		地域包括支援センターの総合相談支援業務との連携		419人	
		本人・家族からの相談		58人	
		特定健康診査等の担当部局との連携		702人	
		郵送等による基本チェックリストの配布・回収		0人	
		インターネットによる情報収集		0人	
		その他		0人	
	(再掲) 該当項目	運動器の機能向上		874人	
		栄養改善		177人	
		口腔機能の向上		709人	
閉じこもり予防・支援		188人			
認知症予防・支援		624人			
うつ予防・支援		552人			
	事業名	内容	実人数	延人数	
通所型 介護予防事業	通所型介護予防事業	① 運動器の機能向上	517人	15,738人	
		② 栄養改善			
	通所型介護予防事業	③ 口腔機能の向上	273人	3,415人	
		④ ①,②を組み合わせたプログラム			
		⑤ ①,③を組み合わせたプログラム			
		⑥ ②,③を組み合わせたプログラム			
		⑦ ①,②,③を組み合わせたプログラム			
		⑧ その他のプログラム			
事業	訪問型 介護予防事業				

通所型介護予防事業の状況について

1 特定高齢者施策に参加した者の主観的健康感の状況

(人)

		実施後						計
		よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	不明	
実施前	よい	13	5	3	1	0	8	30
	まあよい	20	37	39	16	1	8	121
	ふつう	15	37	140	32	3	11	238
	あまりよくない	6	18	34	44	7	15	124
	よくない	0	0	2	0	1	1	4
	不明	0	0	0	0	0	0	0
	計	54	97	218	93	12	43	517
維持・改善率		62.3% (改善率 28.0%)						

2 特定高齢者施策に参加した者の基本チェックリストの記

(人)

		実施後					計
		改善	変化なし (非該当)	変化なし (該当)	悪化	不明	
実施前	運動器の機能向上	31	5	434	21	26	517
	栄養改善	26	455	0	10	26	517
	口腔機能の向上	93	218	144	36	26	517
	閉じこもり予防・支援	62	315	67	47	26	517
	認知症予防・支援	93	180	171	47	26	517
	うつ予防・支援	103	134	160	94	26	517
	不明					0	0
計	408	1307	976	255	156	3102	
維持・改善率		55.3% (改善率 13.2%)					

2 介護予防一般高齢者施策

項目	事業名	対象者	実施内容	参加者数(人)
介護予防普及啓発事業	高齢者のためのにこにこ運動教室	65歳以上	年間4会場にて、転倒予防に効果的と考えられる運動を中心とした運動教室を実施する	参加者数： 4地区 50名
	脳いきいき健康塾	65歳以上	認知症の発症及び進行を遅らせるため、読み書き、計算およびコミュニケーションを中心とした教室を開催する	参加者数：123名
	高齢者健康相談	65歳以上	老人センター及び校区の公民館・サロン等に出向き、健康相談を実施する	実施回数：127回 相談者数：2,220名
	認知症対策事業	認知症高齢者およびハイリスク者(家族を含む)	「ものわすれ相談室」を週1回ほほえみ館や公民館等で実施し、早期発見、進行予防を図るとともに、適切なケアに結びつける。	相談件数：41件
地域介護予防活動支援事業				

【 IV 任意事業の実施状況 】

1 家族介護支援事業

項目	事業名	対象者	実施内容	参加者数(人)
家族介護支援事業	家族介護教室	高齢者を介護している家族や援助者	高齢者を介護している家族等に対し、介護方法や介護予防等についての教室を開催し、知識や技術を習得していただくことにより、在宅生活の継続・向上を図る。	726
認知症高齢者見守り事業				
家族介護継続支援事業	介護用品支給事業	概ね65歳以上の常時失禁状態にある在宅の高齢者又は、要介護4・5に相当する在宅の高齢者で、所得税非課税世帯に属する者	常時紙おむつを使用している在宅高齢者に対し紙おむつを支給する。	(対象者数) 247
	家族介護慰労金支給事業	要介護4、5の認定を受けていて、介護サービスを1年以上受けていない者を在宅で介護している家族	要介護4・5の認定を受けていて、介護サービスを受けていない者を介護している家族に対し、介護に必要な慰労金の支給を行うことで、家族介護の支援を行う。	(対象者数) 1

2 その他の事業

項目	事業名	対象者	実施内容	参加者数
成年後見制度利用支援事業	成年後見制度利用支援事業	認知症等により、判断能力が低下した65歳以上の高齢者のうち、その福祉の増進を図るため成年後見制度の利用が必要であると市が認めるが、申立を行うものが現にないもの	判断能力が不十分な痴呆性高齢者の福祉の増進を図るため、佐賀市長が老人福祉法(昭和38年法律第133号)第32条の規定に基づく民法(明治29年法律第89号)第7条、第11条、第12条第2項、第14条第1項、第16条第1項、第876条の4第1項又は第876条の9第1項に規定する審判の請求(以下「審判の請求」という。)をおこなう。	市長申立数 4人
地域自立生活支援事業	配食サービスネットワーク事業	おおむね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯又はこれに準ずる世帯に属する高齢者並びに身体障害者であって、調理困難で自立支援の観点からサービスを利用することが適切な者	定期的に居宅に訪問して栄養バランスのとれた食事を提供するとともに、当該利用者の安否を確認し、異常があった場合は関係者・関係機関への連絡等を行う	実利用者数 306人

高齢者の 生きがいと健康づくり 推進事業	高齢者趣味の作品展	60歳以上の者	平成20年11月21日～26日、佐賀市立図書館にて実施。	(出展者数) 181
	高齢者ふれあいサロン事業	おおむね60歳以上の一人暮らしや虚弱な高齢者等(対象者)と地域のボランティア等の協力者で構成され、活動しているサロン	地域のボランティア団体等が、家に閉じこもりがちな一人暮らしや虚弱な高齢者等に対し、地域の公民館や集会所等において各種サービスを提供する。	サロン数 166団体 延参加者 44,406名
	老人センター各種講座	佐賀市内に居住する60歳以上の高齢者	市内3箇所の老人福祉センターで、高齢者の生きがい対策として、郷土史、時事問題、園芸等の講座を開催する。	受講生 225名
	高齢者スポーツ大会	60歳以上の者	平成20年10月2日、佐賀県総合体育館において、「佐賀市高齢者スポーツ大会」を実施した。	1,280名

●特定高齢者施策 通所型介護予防事業の実施状況（平成21年度）

市町名	実施プログラム
佐賀市	運動器の機能向上、口腔機能の向上
実施方法	事業名称
直 営 ・ <input type="checkbox"/> 委 託	特定高齢者通所型介護予防事業

委託先	佐賀市社会福祉協議会、社会福祉法人福壽会、社会福祉法人 健寿会、社会福祉法人敬愛会		
実施場所	開成老人福祉センター 大和老人福祉センター 川副福祉センター 諸富生活支援生きがいづくりセンター 生きがいデイサービスセンターふじ 富士北部デイサービスセンター デイサービスセンター三瀬 東与賀福祉センター	送迎の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
スタッフ（職種・人数）	各事業所2～3名（介護福祉士、看護師等）		
1クールの実施回数／期間	週1回、3ヶ月ごとに評価を行なう		
1回の所要時間	10時～15時（ <input checked="" type="checkbox"/> 昼食あり ・ 昼食なし）		
1回の平均参加者数／定員	14～15名／定員は、事業所によって異なる		
参加 実人数（H21.7月末現在）	464人		
自己負担金（参加料）	700円（委託料に含む ・ <input type="checkbox"/> 委託料に含まない）		
委託料（1回当たり）	一人1回3,500円、追加プログラム1,000円／月		

事業内容

<p>○運動器の機能向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バイタルチェック、ストレッチ、主運動（軽運動・ボール体操等）、クールダウン <p>○口腔機能の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 口腔体操、唾液マッサージ、歯磨指導等、歯科衛生士による講話 <p>○レクリエーション、講話等</p>

工夫しているポイント

<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護予防の研修会や指導者の養成講座等の開催情報を提供し、積極的な参加を促すことにより指導方法等のスキルアップを図っている。 ・ 委託先で使用している評価の書式（内容）は、項目を統一することで事業所が異なっても比較できるようにしている。 ・ 開成、大和、川副では、歯科衛生士による講話と口腔機能向上プログラム対象者に個別指導を行なっている。

評価の方法（評価項目含む）

- ・ 3ヶ月ごとに各委託先で実施（運動機能、口腔機能）
- ・ 評価表(測定結果、事業所所見)は、担当地区の地域包括支援センターに提出。評価結果と面接に基づいて、担当者が予防プランを見直す。

今後の課題

- ・ 現在7ヶ所で開催しているが、今後参加者が増加すれば委託先を増やす必要がある。
- ・ 改善による卒業者が少なく、維持・継続が多い。

●特定高齢者施策 通所型介護予防事業の実施状況（平成21年度）

市町名	実施プログラム
佐賀市	運動器の機能向上
実施方法	事業名称
直 営 ・ <input type="checkbox"/> 委 託	特定高齢者元気アップ教室

委託先	株式会社健康科学研究所		
実施場所	佐賀市健康運動センター	送迎の有無	有 ・ <input type="checkbox"/> 無
スタッフ（職種・人数）	1名（健康運動指導士）	1名（看護師）	
1クールの実施回数／期間	25回／6ヶ月		
1回の所要時間	14時～16時（ 昼食あり ・ <input type="checkbox"/> 昼食なし ）		
1回の平均参加者数／定員	12名／15名		
参加 実人数（H21.7月末現在）	12人		
自己負担金（参加料）	300円（ 委託料に含む ・ <input type="checkbox"/> 委託料に含まない ）		
委託料（1回当たり）	886,720円（35,469円／1回）		

事業内容

○運動器の機能向上

- ・ バイタルチェック、教室前運動、自主トレーニング、運動記録確認・アドバイス（個別）、ストレッチ、筋トレ、ダンベル、踏み台、ウォーキング、クールダウン

工夫しているポイント

- ・ 健康運動指導士と一緒に毎週個別の具体的な目標を設定する。
- ・ 1週間の運動記録をつけてもらい、毎回健康運動指導士が個別にアドバイスを行なう。
- ・ 回想法、脳トレを活用したレクリエーションなどを取り入れている。
- ・ 教室終了後、茶和会等で参加者同士の交流を図る。

評価の方法（評価項目含む）

- ・ 初回、3ヶ月後、6ヶ月後に体力測定を実施。
- ・ 評価表(測定結果、事業所所見)は、担当地区の地域包括支援センターに提出。
- ・ 事業終了後、事業結果の分析を行う。
- ・ 評価項目（握力、片足立ち、Time & up Go、通常歩行時間（5m）、最大歩行時間（5m）

今後の課題

- ・ 今年度は、10月から「巨勢老人福祉センター」でも同様の教室を開催するようにしている。
- ・ 通いやすさや教室参加終了後の継続等を踏まえて、開催場所を選定し、事業への参加者を増やしていく。
- ・ 教室終了後も運動を継続できるようなフォロー体制づくりが必要である。

平成20年度 地域包括支援センター実施報告書

(包括的支援事業)

●地域包括支援センター名 (多久市地域包括支援センター)

【 I 包括的支援事業 】

1 地域包括支援センターの設置状況

- (1) 設置者 多久市
 (2) 設置場所 多久市北多久町大字小侍 7-1 多久市役所内
 (3) 担当地区 多久市
 (4) 人員配置

地域包括支援センター		指定介護予防支援事業所			
職 種 (準ずる者を含む)	人数 (人)	職 種	人数 (人)		
			常勤 専従	包括と の兼務	居宅と の兼務
保健師	1	保健師		1	
		介護支援専門員	1	3	
社会福祉士	1	社会福祉士		1	
		経験ある看護師			
主任介護支援専門員	3	高齢者保健福祉に関 する相談業務等に3 年以上従事した社会 福祉主事			
その他(事務職等)	1	その他(事務職等)		1	
計	6人	計	1人	6人	人

2 地域包括支援センターの事業計画・活動報告等について

(1) 平成20年度

活動目標・計画	目標に対する具体的な取り組み (主な活動等)	備考 (課題等)
特定高齢者の把握	① 特定健診との同時実施がなくなっただけで健診待ち時間を利用して、介護予防事業に関する周知を行い、チェックリストの聞き取りを行う。 ② 74歳全員に訪問し早期に関わりを持ち、介護予防に関する意識を高める。	74歳ではまだまだ高齢者の意識がなく介護予防事業への参加者は少なかった。 しかし、早い段階で関わったことは将来的には良かったと思う。
地域包括支援センターのPR	民生員会や老人会に出席し地域包括支援センターのPRに努め、職員の顔を覚えてもらう。	直接会議等に参加し顔を見せたことで、相談が増えた。やはり「顔の見える関係」は大切なので、今後も継続したい。
介護予防支援の充実	ケアマネジャーの相談・支援の強化や関係機関との連携のために「ケアマネジャー連絡会」を開催し事例検討会や学習会を実施。	

2) 平成21年度

業務名	活動目標・計画	目標に対する具体的な計画 (主な活動等)
①介護予防ケア マネジメント業務	① 特定高齢者の把握 ② 認知症に関する知識の普及 ③ 一歩先行く介護予防 ④ 地域の人と機関、組織の間に「つながり」を作る	①・74歳訪問 ・健診以外の機会を使って特定高齢者候補者を見つけるために医療機関やふれあいバスにポスターの掲示 ・CATV や老人会で介護予防に関する意識を高めるような広報活動 ② 認知症に関する出前講座 ③ ミニ介護予防教室を老人会で開催し介護予防に対して正しく理解し、意識を高める ・多久市オリジナルの介護予防体操「365歩のマーチ」を普及させる ④ 多職種間で高齢者に関するネットワークを構築し統一した連絡票を用いて虚弱高齢者に早期に関わり在宅高齢者の重篤化を防ぐ
②総合相談支援 業務	地域包括支援センターの 周知徹底	・地域と顔の見える関係作りのために、民生委員会や老人会等地域団体の会合に積極的に参画する ・ネットワークの活用 ・「福祉と健康だより」やCATVを活用し広報する。 ・おしながきを作成し広報する。
③権利擁護業務	高齢者虐待に対する知識の啓蒙	高齢者虐待について認知度が低いため、民生委員会や老人会に出席し周知を図る。
④包括的継続的 ケアマネジメント 支援業務	① ケアマネジャーのネットワーク支援 ② ケアマネジャーの個別支援・相談	① ケアマネジャー連絡会を開催しボトムアップを目指す ② 問題事例について相談や同行訪問、ケース検討会を積極的に行う ・主任ケアマネジャー同士の連携を図り、専門性を活かしたケアマネジメント指導体制を確立する

3 介護予防ケアマネジメント業務

(1) 介護予防ケアプランの作成 及び 評価

(平成21年 3月末現在)

項 目	人数または件数
●特定高齢者の決定者数	159 人
●介護予防ケアプランの作成数	111 人
●介護予防ケアプランの評価件数	71 件
プラン継続	44 件
プラン変更	27 件
介護給付に変更（悪化）	1 件
予防給付に変更（悪化）	4 件
介護予防特定高齢者施策の中で変更	0 件
介護予防一般高齢者施策に変更（改善）	22 件
終了（死亡・入院・その他）	0 件

4 総合相談支援、権利擁護業務

(1) 相談件数等

相談内容		件数
介護保険その他の保健福祉サービスに関する事		2,672 件
権利擁護（成年後見制度等）に関する事		3 件
高齢者虐待に関する事		8 件
虐待案件の種類		件数
再掲	身体的虐待	(2 件)
	介護や世話の放棄・放任	(4 件)
内訳 〔重複可〕	心理的虐待	(1 件)
	性的虐待	(0 件)
	経済的虐待	(4 件)
その他各種相談に関する事		3 件
計		2,686 件

5 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

(1) 包括的・継続的ケアマネジメントの体制構築

	具体的な内容を簡潔に記入してください。
関係機関との連携づくり	在宅介護支援センター会議 地域包括ケア会議 ※つながりネットワークの構築（準備）
医療機関との連携体制づくり	地域包括ケア会議 つながりネットワークの構築（準備）
地域のインフォーマルサービスとの連携づくり	民生委員会 老人会 地域ふれあいネットワーク

※つながりネットワークのメンバー；民生委員、区長、介護施設、医療機関、行政等

(2) 介護支援専門員に対する個別支援

※実施の有無欄は、該当箇所に「○」をつけてください。	実施の有無（件数）	
①相談窓口	有	無
②支援困難事例を抱える介護支援専門員への対応	有（63件）	無
③個別事例に対するサービス担当者会議開催支援	有（36件）	無
④質の向上のための研修・働きかけ	有	無
⑤ケアプラン作成指導等を通じた介護支援専門員のケアマネジメントの指導	有（1件）	無
⑥介護支援専門員同士のネットワーク構築	有	無
⑦介護支援専門員に対する情報支援	有	無
⑧ケアプランの主旨に基づいてサービスが提供されるよう、居宅サービス事業所等への研修等の働きかけ	有	無
⑨その他（具体的内容を簡潔に記入してください。）		

【Ⅱ 介護予防支援業務】

1 指定介護予防支援業務の実施状況

(1) 要支援者数 及び 介護予防支援請求件数

(平成20年度)

	請求件数		
	直接	委託	合計
4月	106	99	205件
5月	116	98	214件
6月	117	100	217件
7月	124	93	217件
8月	119	98	217件
9月	125	98	223件
10月	124	97	221件
11月	122	88	210件
12月	122	89	211件
1月	115	87	202件
2月	118	85	203件
3月	123	79	202件
計	1,431	1,116	2,547件

(2) 委託事業者一覧

(平成21年3月請求分)

	事業者名	所在地	件数
1	ゆめの里ケアプランセンター	福岡県北九州市	1件
2	神野診療所	佐賀県佐賀市	5件
3	医療法人剛友会 諸隈病院	佐賀県多久市	13件
4	介護老人保健施設 ケアハイツやすらぎ	佐賀県多久市	8件
5	多久いこいの里	佐賀県多久市	16件
6	ケアビレッジ夢咲	佐賀県佐賀市	1件
7	ケアプランセンター からっと	佐賀県唐津市	1件
8	天寿荘	佐賀県多久市	16件
9	多久市社会福祉協議会	佐賀県多久市	10件
10	地域共生ステーションほのぼの長屋	佐賀県多久市	1件
11	ホーム西溪	佐賀県多久市	3件
12	ぽっかぽかハートケア多久	佐賀県多久市	1件
13	なごみ荘	佐賀県多久市	2件
14	社会福祉法人真栄会 こすもす苑	佐賀県佐賀市	1件

平成 20年度 介護予防事業・任意事業 実施報告書

(多久市)

【Ⅲ 介護予防事業の実施状況】

1 介護予防特定高齢者施策

項目			実施者数(人)		
特定高齢者把握事業	①基本チェックリスト実施者		1,210		
	②生活機能評価受診者		177		
	再掲	集団特定健診との同時実施	0		
		個別特定健診との同時実施	0		
		生活機能評価単独実施	177		
	③特定高齢者候補者数		448		
	④特定高齢者決定者数		159		
	(再掲)把握経路	要介護認定非該当者		3	
		訪問活動を実施している保健部局との連携		0	
		医療機関からの情報提供		6	
		民生委員からの情報提供		1	
		地域包括支援センターの総合相談支援業務との連携		42	
		本人・家族からの相談		107	
		特定健康診査等の担当部局との連携		0	
		郵送等による基本チェックリストの配布・回収		0	
		インターネットによる情報収集		0	
		その他		0	
	(再掲)該当項目	運動器の機能向上		118	
		栄養改善		4	
		口腔機能の向上		57	
閉じこもり予防・支援		23			
認知症予防・支援		89			
うつ予防・支援		55			
	事業名	内容	実人数	延人数	
通所型介護予防事業	お達者クラブ	① 運動器の機能向上	75	1,264	
		② 栄養改善			
	かむかむ教室	③ 口腔機能の向上	2	7	
		④ ①,②を組み合わせたプログラム			
		⑤ ①,③を組み合わせたプログラム			
		⑥ ②,③を組み合わせたプログラム			
		⑦ ①,②,③を組み合わせたプログラム			
		思い出クラブ	⑧ その他のプログラム	37	809
事業	訪問型	はればれ訪問	うつ予防	4	33

通所型介護予防事業の状況について

1 特定高齢者施策に参加した者の主観的健康感の状況 (人)

		実施後						計
		よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	不明	
実施前	よい	3	0	0	0	0	2	5
	まあよい	4	1	0	0	0	6	11
	ふつう	2	11	36	6	1	14	70
	あまりよくない	0	1	4	5	2	10	22
	よくない	0	0	1	0	2	0	3
	不明	0	0	0	0	0	0	0
	計	9	13	41	11	5	32	111
維持・改善率		56.8% (改善率 23.4%)						

2 特定高齢者施策に参加した者の基本チェックリストの状況 (人)

		実施後					計
		改善	変化なし (非該当)	変化なし (該当)	悪化	不明	
実施前	運動器の機能向上	10	30	49	8	14	111
	栄養改善	0	85	8	0	18	111
	口腔機能の向上	2	80	0	0	29	111
	閉じこもり予防・支援	40	49	0	0	22	111
	認知症予防・支援	23	32	22	7	27	111
	うつ予防・支援	3	38	49	1	20	111
	不明					0	0
計	78	314	128	16	130	666	
維持・改善率		58.9% (改善率 11.7%)					

2 介護予防一般高齢者施策

項目	事業名	対象者	実施内容	参加者数(人)
介護予防普及啓発事業	気功教室	65歳以上	心と体をリフレッシュさせて健康な体作りを目指す	259
	げんきアップさー来る	65歳以上	ストレッチに重点を置いた転倒予防のための教室	1,152
	お達者クラブ2	運動器の機能向上が必要な方で、特定高齢者事業(お達者クラブ)を卒業された方	お達者クラブ(特定高齢者事業)に順ずる	61
	思い出クラブ2	物忘れ予防が必要な方で、特定高齢者事業(思い出クラブ)を卒業された方	思い出クラブ(特定高齢者事業)に順ずる	88
	広報(福祉と健康だより)	市民全般	広報紙に介護予防に関する記事を掲載し意識を高める。	
地域介護予防活動支援事業	ふれあいネットワーク	65歳以上の独居高齢者	日常生活の声かけ、安否確認を通して地域ボランティアネットワークの構築と人材育成を図る。	5,280

【 IV 任意事業の実施状況 】

1 家族介護支援事業

項目	事業名	対象者	実施内容	参加者数(人)
家族介護支援事業	家族介護教室		介護教室	88
	紙おむつ支給		紙おむつ支給	155
認知症高齢者見守り事業				
家族介護継続支援事業				

2 その他の事業

項目	事業名	対象者	実施内容	参加者数
成年後見支援制度				
地域自立生活支援事業	配食サービスネットワーク事業	配食サービス利用者	配食サービス利用者に対して見守りを行い安否確認をする	33,336
高齢者の生活	高齢者パソコン教室	65歳以上	パソコン教室の開催	235
	好齢大学院	65歳以上	生涯にわたって生きがいを持った生活を送ることができるように好齢大学院を開催する	833
	高齢者スポーツ大会	65歳以上	生きがいを持った生活が送れるよう高齢者スポーツ大会を開催	842

推 進 事 業 き が い と 健 康 づ く り	高齢者趣味の作品展	65歳以上	生涯にわたって趣味をいかせるように、発表の場として趣味の作品展を開催する	43
	高齢者趣味の講座	65歳以上	生涯にわたって趣味をいかせるように趣味の講座を開催する	5308
	高齢者教養講座	65歳以上	生涯にわたって生きがいを持った生活を送ることができるように教養講座を開催する	146

●特定高齢者施策 通所型介護予防事業の実施状況（平成21年度）

市町名	実施プログラム
多久市	運動器の機能向上
実施方法	事業名称
委託	お達者クラブ

委託先	天寿荘		
実施場所	天寿荘	送迎の有無	有
スタッフ(職種・人数)	健康運動指導士2名 看護師1名 介護福祉士1名		
1クールの実施回数/期間	週 1回、 6月		
1回の所要時間	10時 ~ 11時30分 (昼食なし)		
1回の平均参加者数/定員	24名 / 30名		
参加 実人数 (H20. 7月末現在)	70人		
自己負担金 (参加料)	600円 (委託料に含まない)		
委託料 (1回当たり)	2,300円		

事業内容

・教室の前後にはバイタルチェックを行い、健康運動指導士の指導のもと、ボール、タオル、チューブを使った体操や持久力維持のために「365歩のマーチ」に合わせた多久市オリジナルの体操。

工夫しているポイント

- ・ 教室は1週間に1回なので、それ以外の日は宿題プリントを見ながら自宅で体操に取り組めるように宿題プリントを配布。
- ・ 「365歩のマーチ」はCATVで3回/日放映

評価の方法 (評価項目含む)

- ・ 参加前、3ヵ月後、6ヵ月後 (終了時) に体力測定を実施。
- ・ 項目：体力測定 (握力、脚伸展力、開眼片足立ち、長座位体前屈、10メートル歩行)
基本チェックリスト
老研式活動能力指標

今後の課題

- ・ 教室の周知
- ・ 評価方法 (利用者に返したときに分かりやすく、実感できるもの)

●特定高齢者施策 通所型介護予防事業の実施状況（平成21年度）

市町名	実施プログラム
多久市	認知症予防
実施方法	事業名称
委託	思い出クラブ

委託先	多久いこいの里		
実施場所	多久いこいの里	送迎の有無	有
スタッフ（職種・人数）	介護福祉士 3名 作業療法士 1名		
1クールの実施回数／期間	週 1回、 6月		
1回の所要時間	14時～ 15時30分（昼食なし）		
1回の平均参加者数／定員	15名／ 20名		
参加 実人数（H20. 7月末現在）	25 人		
自己負担金（参加料）	材料代実費（委託料に含まない）		
委託料（1回当たり）	2,300 円		

事業内容

- ・ 計画立案、注意分割、エピソード記憶に配慮したプログラムを参加者と一緒に立案
- ・ 90分の中に体を動かすプログラムにも取り組んでいる。

工夫しているポイント

- ・ 教室プログラムを利用者自身が計画することで、脳の活性化につなげる。

評価の方法（評価項目含む）

- ・ 二段階方式

今後の課題

- ・ 教室の周知
- ・ 利用者、スタッフ共に意識を高める

●特定高齢者施策 通所型介護予防事業の実施状況（平成21年度）

市町名	実施プログラム
多久市	口腔機能向上
実施方法	事業名称
委託	かむかむ教室

委託先	多久市歯科医師会		
実施場所	歯科医療機関	送迎の有無	無
スタッフ（職種・人数）	歯科医師 1名	歯科衛生士 1名	
1クールの実施回数／期間	月 2回、 3 月		
1回の所要時間	60分程度（ 昼食なし ）		
1回の平均参加者数／定員	1名ずつ		
参加 実人数（H20. 7月末現在）	2 人		
自己負担金（参加料）	0 円（ 委託料に含まない ）		
委託料（1回あたり）	5,000 円		

事業内容

- ・ 健口体操、口腔ケア、唾液腺マッサージ

工夫しているポイント

- ・ かかりつけ医に受診することにより教室終了後も継続したフォローができる。

評価の方法（評価項目含む）

- ・ アセスメント票

今後の課題

- ・ 受診中でない方は医療機関に行きにくく、交通手段がない方も多いため訪問型を検討。

平成20年度 地域包括支援センター実施報告書

(包括的支援事業)

●地域包括支援センター名 (小城市北部地域包括支援センター)

【I 包括的支援事業】

1 地域包括支援センターの設置状況

- (1) 設置者 社会福祉法人 清水福祉会
 (2) 設置場所 小城市三日月町長神田 2312 番地 2 小城市三日月庁舎内
 (3) 担当地区 小城市・三日月町
 (4) 人員配置

地域包括支援センター		指定介護予防支援事業所			
職 種 (準ずる者を含む)	人数 (人)	職 種	人数 (人)		
			常勤 専従	包括と の兼務	居宅と の兼務
保健師	1	保健師	0	0	0
		介護支援専門員	2	3	0
社会福祉士	1	社会福祉士	0	0	0
		経験ある看護師	0	0	0
主任介護支援専門員	1	高齢者保健福祉に関する相談業務等に3年以上従事した社会福祉主事	0	0	0
その他(事務職等)	0	その他(事務職等)	0	0	0
計	3人	計	2人	3人	0人

2 地域包括支援センターの事業計画・活動報告等について

(1) 平成20年度

活動目標・計画	目標に対する具体的な取り組み (主な活動等)	備考 (課題等)
<p>1. <u>センター業務体系の改善</u></p> <p>①センター配置人員を4名体制から5名体制に増員し、業務2体系(包括的支援事業・介護予防支援事業)を、より明確にすることで責任性・発展性・迅速化を図っていく。</p>	<p>①平成20年9月には5名体制となる。業務も2体系化し、2業務について管理職員を配置し業務責任を明確化された。</p>	
<p>2. <u>利用者(市民)満足の追求</u></p> <p>①介護相談支援業務のエビデンス(根拠)の明確化 ②苦情解決委員会の発足 ③接遇の徹底</p>	<p>①全職員が窓口・訪問業務等がない閉庁時を利用し、業務毎に業務標準マニュアルの作成を随時行っている。 ②法人とは独立して苦情解決委員会を発足した。 ③「挨拶」の練習を行い、法人理念・センター内共通方針を朝礼時に全職員で唱和し確認を行っている。</p>	
<p>3. ・総合相談支援業務 ・権利擁護業務 ・包括的・継続的ケアマネジメント業務</p> <p>①「北部地区安心ネットワーク」の構築</p>	<p>①9月よりネットワーク構築のため検討を行い、10月には北部地区居宅介護支援事業所の代表者と打ち合わせ会を開催する。職域毎に分け構築することにより現状に即した会議・研修が行えるとの結論によりネットワークを部会編成にて行うことにした。12月には、小城市北部地区高齢者安心ネットワーク設置要領を作成・施行した。</p>	

活動目標・計画	目標に対する具体的な取り組み (主な活動等)	備考 (課題等)
①「小城市北部地区高齢者 安心ネットワーク」の構築	<p>【ネットワーク構築目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○包括の広報強化 ○地域ネットワークの再生 ○高齢者生活の見守り等 <ul style="list-style-type: none"> ・一般見守り（気づき） ・権利擁護等（虐待・消費・認知） ・介護支援専門員への後方支援等 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○居宅介護支援事業所部会 <ul style="list-style-type: none"> 準備会 10/10 9:30-11:00 11名 第1回 11/10 13:30-15:00 21名 第2回 12/10 13:30-15:00 28名 第3回 1/16 13:30-15:05 26名 第4回 2/10 13:30-15:00 28名 ・部会長会議 <ul style="list-style-type: none"> 第1回 12/16 13:30-15:00 3名 第2回 2/16 11:00-12:00 6名 ○民生委員部会（小城） <ul style="list-style-type: none"> 準備会 2/18 10:30-11:30 37名 第1回 3/18 14:40-15:10 35名 ○歯科医療機関部会 <ul style="list-style-type: none"> 準備回 12/10 13:30-15:00 8名 ○薬局部会 <ul style="list-style-type: none"> 説明会①12/18 18:30-18:50 5名 ②12/18 19:30-18:00 30名 ⇒①多久・小城支部役員説明 ⇒②多久・小城支部全体説明 準備会 2/25 19:00-19:30 31名 ○その他 <ul style="list-style-type: none"> 1) 居宅介護支援事業所部会においては、「小城市北部地域包括支援センターインフォメーション」と題し、FAX情報網を構築し、消費者生活問題発生情報・小城市行政情報・介護保険最新情報等をタイムリーな情報提供に取り組んでいる。 2) 本ネットワークを地域において、認識度を高め、参加を促していくため、シンボルマークを小城市報等で 	

活動目標・計画	目標に対する具体的な取り組み (主な活動等)	備考 (課題等)
②センターの広報活動	<p>約2ヶ月間公募し応募総数40通を上回った。このシンボルマークは、各ネットワーク会員ステッカー(会員証)等に使用する予定。</p> <p>*応募されたシンボルマークの選定については、平成21年3月に開催される、小城市地域包括支援センター運営委員会で審査され、採用されたシンボルマーク作成者には、商品券2万円を贈呈する。</p> <p>1) 包括支援センターリーフレットを作成し、出前講座時や民生委員等へ配布している。</p> <p>2) 広報活動及び出前講座</p> <p>11/5 小城市老人会三日月支部長会 13:30-14:10 15名</p> <p>1/5 三日月町初田地区老人会 10:20-11:00 29名</p> <p>1/15 小城市ボランティア協議会 代表者会議 11:30-12:00 11名</p> <p>1/23 鳳寿苑訪問介護事業所 18:30-19:30 10名</p> <p>3/12 小城市老人クラブ連合会 三日月支部 友愛ヘルパー 13:30-15:00 15名</p>	
<p>4. ・<u>介護予防ケアマネジメント事業</u></p> <p>①介護予防ケアマネジメントの充実(特定)</p>	<p>①介護予防ケアマネジメント作成マニュアルを独自で作成し、介護予防計画書においても参加後において効果を実感できるよう厚生労働省より示された標準様式を一部改善し、各利用者とともに介護予防計画書の作成を行った。</p>	<p>*各介護予防事業実施日においては、保健師が、毎回参加し利用者との関係を接近させ継続参加を促した。</p>

(2) 平成21年度

業務名	活動目標・計画	目標に対する具体的な計画 (主な活動等)
① 介護予防ケア マネジメント業 務	虚弱高齢者を早期発見し、1人 ひとりにあったマネジメント を行なう	市の担当者と協力し、対象者 の課題や問題点を的確に把握 した上で目標を定め、1人ひ とりにあったマネジメントを 行なう。
② 総合相談支援 業務	地域包括支援センターの 広報活動 社会資源の掘り起こしと活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月より小城市民病院にて出張相談窓口を開設 ・ 出前講座メニュー表を作成し、各種地域団体等に宣伝活動を行ない、イベント等に積極的に参加する。 ・ H20に小城市で作成配布された保健福祉ガイドブックの追加版として、サービスマップを作成し、高齢者や地域の事業者等にも情報提供を行なっていく。
③ 権利擁護業務	高齢者虐待に関する啓発活動 通報・連絡体制の構築 認知症高齢者への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小城市の高齢者虐待対応マニュアルを活用し、地域や関係者に正しく知ってもらうことに重点を置いて活動する。 ・ 認知症サポーターの養成のため、出前講座メニューとして整備する。 ・ 成年後見制度の利用支援のため、相談に応じ関係機関への紹介等を行なっていく。
④ 包括的継続的 ケアマネジメン ト支援業務	個別相談の実施 支援困難事例への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者安心ネットワーク居宅支援事業所部会を H20.10月に立ち上げ、毎月1回開催することで、周知が進み個別相談等が増加している。 ・ 3職種が連携し、地域のケアマネジャー支援を日常的に行なっていく。

※詳細は平成21年度 小城市北部地域包括支援センター事業計画に記載

3 介護予防ケアマネジメント業務

(1) 介護予防ケアプランの作成 及び 評価

(平成21年 3月末現在)

項 目	人数または件数
●特定高齢者の決定者数	149 人
●介護予防ケアプランの作成数	25 人
●介護予防ケアプランの評価件数	25 件
プラン継続	0 件
プラン変更	1 件
介護給付に変更（悪化）	0 件
予防給付に変更（悪化）	1 件
介護予防特定高齢者施策の中で変更	0 件
介護予防一般高齢者施策に変更（改善）	0 件
終了（死亡・入院・その他）	24 件

4 総合相談支援、権利擁護業務

(1) 相談件数等

相 談 内 容	件 数	
介護保険その他の保健福祉サービスに関すること	361 件	
権利擁護（成年後見制度等）に関すること	5 件	
高齢者虐待に関すること	13 件	
	虐待案件の類型	
再掲	身体的虐待	(4 件)
	介護や世話の放棄・放任	(9 件)
内訳 〔重複可〕	心理的虐待	(4 件)
	性的虐待	(0 件)
	経済的虐待	(5 件)
その他各種相談に関すること	0 件	
計	379 件	

5 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

(1) 包括的・継続的ケアマネジメントの体制構築

	具体的な内容を簡潔に記入してください。
関係機関との連携づくり	○ 小城市包括連絡会議・高齢者虐待ケース検討会へ参加（小城市主催）
医療機関との連携体制づくり	○2 頁 2. 地域包括支援センターの事業計画 (1)-3-① 「小城市北部地区高齢者安心ネットワーク」の構築 参照
地域のインフォーマルサービスとの連携づくり	

(2) 介護支援専門員に対する個別支援

※実施の有無欄は、該当箇所に「○」をつけてください。	実施の有無（件数）	
①相談窓口	<input checked="" type="checkbox"/> 有	無
②支援困難事例を抱える介護支援専門員への対応	<input checked="" type="checkbox"/> 有（ 4 件）	無
③個別事例に対するサービス担当者会議開催支援	有（ 2 件）	無
④質の向上のための研修・働きかけ	<input checked="" type="checkbox"/> 有	無
⑤ケアプラン作成指導等を通じた介護支援専門員のケアマネジメントの指導	<input checked="" type="checkbox"/> 有（ 1 件）	無
⑥介護支援専門員同士のネットワーク構築	<input checked="" type="checkbox"/> 有	無
⑦介護支援専門員に対する情報支援	<input checked="" type="checkbox"/> 有	無
⑧ケアプランの主旨に基づいてサービスが提供されるよう、居宅サービス事業所等への研修等の働きかけ	<input checked="" type="checkbox"/> 有	無
⑨その他（具体的な内容を簡潔に記入してください。）		

【Ⅱ 介護予防支援業務】

1 指定介護予防支援業務の実施状況

(1) 要支援者数 及び 介護予防支援請求件数

(平成20年度)

	請求件数		
	直接	委託	合計
4月	146	11	157件
5月	152	2	154件
6月	157	1	158件
7月	158	4	162件
8月	160	7	167件
9月	166	9	175件
10月	166	11	177件
11月	172	9	181件
12月	174	11	185件
1月	165	12	177件
2月	160	16	176件
3月	162	16	178件
計	1938	109	2047件

(2) 委託事業者一覧

(平成21年3月請求分)

	事業者名	所在地	件数
1	セントケア小城市居宅介護支援事業所	小城市小城市町	0件
2	ひらまつ病院居宅介護支援事業所	小城市小城市町	3件
3	清水園居宅介護支援事業所	小城市小城市町	9件
4	鳳寿苑居宅介護支援事業所	小城市三日月町	1件
5	村岡内科居宅介護支援事業所	小城市牛津町	0件
6	剛友会居宅介護支援事業所	多久市北多久町	1件
7	多久いこいの里居宅介護支援事業所	多久市北多久町	1件
8	ぽっかぽか・ハートケア多久居宅介護支援事業所	多久市東多久町	1件
9	さわやか居宅介護支援事業所	三養基郡みやき町	0件

※県外の場合は、県名から記載

平成20年度 地域包括支援センター実施報告書

(包括的支援事業)

●地域包括支援センター名 (小城市南部地域包括支援センター)

【 I 包括的支援事業 】

1 地域包括支援センターの設置状況

- (1) 設置状況 委託 (社会福祉法人 小城市社会福祉協議会)
 (2) 設置場所 小城市芦刈町三王崎 1522 小城市芦刈町保健福祉センター内
 (3) 担当地区 芦刈町・牛津町
 (4) 人員配置

地域包括支援センター		指定介護予防支援事業所			
職 種 (準ずる者を含む)	人数 (人)	職 種	人数 (人)		
			常勤 専従	包括と の兼務	居宅と の兼務
保健師	1	保健師			
		介護支援専門員	1	3	
社会福祉士	1	社会福祉士			
		経験ある看護師			
主任介護支援専門員	1	高齢者保健福祉に関する相談業務等に3年以上従事した社会福祉主事			
その他 (事務職等)	1	その他 (事務職等)		1	
計	4人	計	1人	4人	人

2 地域包括支援センターの事業計画・活動報告等について

(1) 平成20年度

活動目標・計画	目標に対する具体的な取り組み (主な活動等)	備考 (課題等)
包括を住民に周知するようにPR活動を行う	<ul style="list-style-type: none"> 市報への掲載(毎月20日号) 各種大会等への参加 福祉の<small>まち</small>づくり推進大会 「愛の一声訪問員」研修会 民生児童委員協議会定例会 老人クラブ健康づくり教室 	包括の名称が長くなかなか覚えていただけない。
特定高齢者及び住民への介護予防についての理解を促す	介護予防事業への参加 <ul style="list-style-type: none"> 元気あつぷ教室 脳いきいき教室 歯っぴーらいふ教室 えいよーあつぷ教室 	今年度は、特定高齢者への働きかけにとどまった
多種多様な相談・問題に対応できるようにネットワークの構築を行う	ケアマネネットワークの開催 第1回 1月13日 (毎月1回の開催)	

2) 平成21年度

業務名	活動目標・計画	目標に対する具体的な計画 (主な活動等)
①介護予防ケアマネジメント業務	<ul style="list-style-type: none"> 予防意識の向上 介護予防事業の参加促進 	<ul style="list-style-type: none"> 健診結果などをもとに予防の必要性について説明し意識を高める 評価による達成状況により意識を高める
②総合相談支援業務	<ul style="list-style-type: none"> 相談機関としての認知を高める ネットワーク活用による適切な支援を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> 住民や各団体へのPR活動 地域との連携、協力による問題の早期発見とインフォーマルサービスの把握と活用
③権利擁護業務	<ul style="list-style-type: none"> 虐待等への早期対応、早期介入 	<ul style="list-style-type: none"> 成年後見制度等の広報活動 専門職の専門性の向上とチームアプローチの強化
④包括的継続的ケアマネジメント支援業務	<ul style="list-style-type: none"> 地域や関係機関との連絡体制の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアや医療等関係機関と連携し協力体制を整える 居宅介護支援事業所との連携、協力の強化 認知症サポーター養成講座の開催

3 介護予防ケアマネジメント業務

(1) 介護予防ケアプランの作成 及び 評価

(平成21年 3月末現在)

項 目	人数または件数
●特定高齢者の決定者数	188人
●介護予防ケアプランの作成数	32人
●介護予防ケアプランの評価件数	25件
プラン継続	1件
プラン変更	0件
介護給付に変更(悪化)	0件
予防給付に変更(悪化)	0件
介護予防特定高齢者施策の中で変更	0件
介護予防一般高齢者施策に変更(改善)	0件
終了(死亡・入院・その他)	24件

4 総合相談支援、権利擁護業務

(1) 相談件数等

相談内容		件数
介護保険その他の保健福祉サービスに関すること		149件
権利擁護（成年後見制度等）に関すること		0件
高齢者虐待に関すること		5件
虐待案件の類型		件数
再掲	身体的虐待	(1件)
	介護や世話の放棄・放任	(4件)
内訳 〔重複可〕	心理的虐待	(1件)
	性的虐待	(件)
	経済的虐待	(件)
その他各種相談に関すること		8件
計		162件

5 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

(1) 包括的・継続的ケアマネジメントの体制構築

	具体的な内容を簡潔に記入してください。
関係機関との連携づくり	居宅事業所のケアマネネットワーク会議 民生児童委員会への参加と連携 小城市包括連絡会議、高齢者虐待ケース検討会 (小城市主催)
医療機関との連携体制づくり	医療ソーシャルワーカーへの協力依頼 医師会、歯科医師会、薬剤師会等への協力依頼
地域のインフォーマルサービスとの連携づくり	ボランティア連絡協議会への説明、協力依頼 地区長、老人クラブ等への説明、協力依頼 「愛の一声」協力員研修会での説明、協力依頼 市、社協が行うサービスの把握と理解及び活用

(2) 介護支援専門員に対する個別支援

※実施の有無欄は、該当箇所に「○」をつけてください。	実施の有無（件数）	
①相談窓口	有 <input checked="" type="checkbox"/>	無
②支援困難事例を抱える介護支援専門員への対応	有 (2 件) <input checked="" type="checkbox"/>	無
③個別事例に対するサービス担当者会議開催支援	有 (件) <input type="checkbox"/>	無 <input checked="" type="checkbox"/>
④質の向上のための研修・働きかけ	有 <input checked="" type="checkbox"/>	無
⑤ケアプラン作成指導等を通じた介護支援専門員のケアマネジメントの指導	有 (件) <input type="checkbox"/>	無 <input checked="" type="checkbox"/>
⑥介護支援専門員同士のネットワーク構築	有 <input checked="" type="checkbox"/>	無
⑦介護支援専門員に対する情報支援	有 <input checked="" type="checkbox"/>	無
⑧ケアプランの主旨に基づいてサービスが提供されるよう、居宅サービス事業所等への研修等の働きかけ	有 <input type="checkbox"/>	無 <input checked="" type="checkbox"/>
⑨その他（具体的内容を簡潔に記入してください。）		

【Ⅱ 介護予防支援業務】

1 指定介護予防支援業務の実施状況

(1) 要支援者数 及び 介護予防支援請求件数

(平成20年度)

	請求件数		合計
	直接	委託	
4月	133		133件
5月	137		137件
6月	134		134件
7月	133		133件
8月	133		133件
9月	131		131件
10月	129		129件
11月	136		136件
12月	134		134件
1月	135		135件
2月	141		141件
3月	139		139件
計	1615	0	1615件

(2) 委託事業者一覧

(平成21年3月請求分)

	事業者名	所在地	件数
1	委託なし		0件
2			件
3			件
4			件
5			件
6			件
7			件
8			件
9			件
10			件

※県外の場合は、県名から記載

平成 20年度 介護予防事業・任意事業 実施報告書

(小城市)

【Ⅲ 介護予防事業の実施状況】

1 介護予防特定高齢者施策

項目			実施者数(人)		
特定 高齢者 把握事業	①基本チェックリスト実施者		1,669		
	②生活機能評価受診者		1,549		
	再掲	集団特定健診との同時実施	1,410		
		個別特定健診との同時実施	—		
		生活機能評価単独実施	139		
	③特定高齢者候補者数		372		
	④特定高齢者決定者数		337		
	(再掲) 把握 経路	要介護認定非該当者			
		訪問活動を実施している保健部局との連携			
		医療機関からの情報提供			
		民生委員からの情報提供			
		地域包括支援センターの総合相談支援業務との連携			
		本人・家族からの相談		139	
		特定健康診査等の担当部局との連携		198	
		郵送等による基本チェックリストの配布・回収			
		インターネットによる情報収集			
		その他			
	(再掲) 該当 項目	運動器の機能向上		157	
		栄養改善		14	
		口腔機能の向上		177	
閉じこもり予防・支援		16			
認知症予防・支援		91			
うつ予防・支援		76			
	事業名	内容	実人数	延人数	
通所型 介護 予防 事業		① 運動器の機能向上	30	285	
		② 栄養改善	0	0	
		③ 口腔機能の向上	10	48	
		④ ①,②を組み合わせたプログラム	0	0	
		⑤ ①,③を組み合わせたプログラム	0	0	
		⑥ ②,③を組み合わせたプログラム	0	0	
		⑦ ①,②,③を組み合わせたプログラム	0	0	
		⑧ その他のプログラム	13	77	
事業	訪問型 介護 予防 事業	栄養改善	1	8	

通所型介護予防事業の状況について

1 特定高齢者施策に参加した者の主観的健康感の状況 (人)

		実施後						計
		よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	不明	
実施前	よい	2	0	0	0	0	0	2
	まあよい	0	0	0	0	0	0	0
	ふつう	1	0	1	0	0	0	2
	あまりよくない	0	0	1	0	0	0	1
	よくない	0	0	0	0	0	0	0
	不明	2	3	7	2	0	35	49
	計	5	3	9	2	0	35	54
維持・改善率		9.3% (改善率 7.4%)						

2 特定高齢者施策に参加した者の基本チェックリストの状況 (人)

		実施後					計
		改善	変化なし (非該当)	変化なし (該当)	悪化	不明	
実施前	運動器の機能向上	23	0	0	0	31	54
	栄養改善	1	0	0	0	53	54
	口腔機能の向上	9	0	0	0	45	54
	閉じこもり予防・支援	0	0	0	0	54	54
	認知症予防・支援	13	0	0	0	41	54
	うつ予防・支援	0	0	0	0	54	54
	不明					0	0
計	46	0	0	0	278	324	
維持・改善率		14.2% (改善率 14.2%)					

2 介護予防一般高齢者施策

項目	事業名	対象者	実施内容	参加者数(人)
介護予防普及啓発事業	広報紙発行	市民	広報紙発行	15100 (世帯)
地域介護予防活動支援事業	シニアリーダー養成講座	小城市老人クラブ	地域でリーダーとして活動をしてもらうための研修	194

【 IV 任意事業の実施状況 】

1 家族介護支援事業

項目	事業名	対象者	実施内容	参加者数(人)
支 援 事 業	介護用品支給事業	要介護4・5かつ 市民税非課税世帯	紙おむつ支給	18
見 守 り 事 業	認知症高齢者			
継 続 支 援 事 業	家族介護			

2 その他の事業

項目	事業名	対象者	実施内容	参加者数
利 用 支 援 事 業	成年後見制度			
地 域 支 援 事 業	配食サービス ネットワーク事業	食事の確保が困難な65歳以上の一人暮らしや高齢者のみの世帯	在宅高齢者への配食サービス	130
	高齢者生きがいづくり 講座事業	65歳以上の高齢者で生きがいづくりに興味のある方	趣味や教養、情報・知識などの提供、支援を行う講座	168
	老人クラブ健康教室	各地区の老人クラブ会員	希望される老人クラブを対象に各地区の公民館において、健康教育、血圧測定等を実施	133
	高齢者ふれあいサロン 事業	各地区の高齢者	保健福祉センター、地区公民館において、閉じこもりがちな高齢者を対象にゲームや健康体操等を行う。	12666 (延)
高 齢 と 健 康 の 推 進 事 業	高齢者の生きがいづくり			

●特定高齢者施策 通所型介護予防事業の実施状況（平成21年度）

市町名	実施プログラム
小城市	運動機能向上①
実施方法	事業名称
直 営 ・ 委 託	元気アップ教室

委託先	リョージュスポーツプラザ		
実施場所	保健福祉センター「アイル」(牛津)	送迎の有無	有 ・ 無
スタッフ(職種・人数)	運動指導士 (1 名) 補助職員 (3 名)		
1クールの実施回数/期間	週 1 回、 3ヶ月		
1回の所要時間	9時45分～ 11時30分 (昼食あり ・ 昼食なし)		
1回の平均参加者数/定員	9名/15名人程度		
参加 実人数 (H21. 7月末現在)	10人		
自己負担金 (参加料)	200円 (委託料に含む ・ 委託料に含まない)		
委託料 (1回あたり)	参加者10人以上: 3, 500円/人/回 参加者 9人以上: 4, 000円/人/回		

事業内容

- ・ 初回: 開講式、事業説明、ストレッチ
- ・ 2回目: 体力測定・ストレッチ
- ・ 3～10回目: バイタルチェック、ストレッチ、運動、レクリエーション
- ・ 11回目: 体力測定 (アセスメント)
- ・ 最終回: 結果説明、継続助言、動機付け、活動の場支援

工夫しているポイント

家庭でも継続できるようにプログラム(体操)に簡単な運動を取り入れ、個人の記録用紙を配布した。また、筋力トレーニングだけでなく、保健福祉センターの温泉(足湯等)を利用した遊びリテーションを取り入れている。

評価の方法 (評価項目含む)

- ・ 体力測定
- ・ 基本チェックリスト

今後の課題

特定高齢者の身体状況に適した介護予防事業以外の教室がないため、運動を継続するための社会資源が不足している。
集団での実施のため、個人のニーズにあった運動のタイミングに合わせる事が難しい。

●特定高齢者施策 通所型介護予防事業の実施状況（平成21年度）

市町名	実施プログラム
小城市	運動器の機能向上②
実施方法	事業名称
直 営 ・ 委 託	「きらら」デイサービス（運動のみ） 「ひまわり」デイサービス（運動のみ）

委託先	リョーユーススポーツプラザ		
実施場所	社会福祉法人慈恵会「きらら」(三日月) 保健福祉センター「ひまわり」(芦刈)	送迎の有無	有 無
スタッフ（職種・人数）	運動指導士（ 1 名） 補助職員 （ 3 名）		
1クールの実施回数/期間	週 1 回、 3ヶ月		
1回の所要時間	13時15分～14時15分（ 昼食あり ・ 昼食なし ） 13時 ～14時30分（ 昼食あり ・ 昼食なし ）		
1回の平均参加者数/定員	17名/20名人程度		
参加 実人数（H21.7月末現在）	21人 64人		
自己負担金（参加料）	無料		
委託料（1回当たり）	3,500円/人/回		

事業内容

- ・ 初回：開講式、事業説明、ストレッチ
- ・ 2回目：体力測定・ストレッチ
- ・ 3～10回目：バイタルチェック、ストレッチ、運動、レクリエーション
- ・ 11回目：体力測定（アセスメント）
- ・ 最終回：結果説明、継続助言、動機付け、活動の場支援

工夫しているポイント

家庭でも継続できるようにプログラム(体操)に簡単な運動を取り入れ、個人の記録用紙を配布した。

評価の方法（評価項目含む）

- ・ 体力測定
- ・ 基本チェックリスト

今後の課題

特定高齢者の身体状況に適した介護予防事業以外の教室がないため、運動を継続するための社会資源が不足している。
集団での実施のため、個人のニーズにあった運動のタイミングに合わせる事が難しい。

● 特定高齢者施策 通所型介護予防事業の実施状況（平成21年度）

市町名	実施プログラム
小城市	口腔機能向上①
実施方法	事業名称
直営・委託	ハッピーライフ教室

委託先	直営
実施場所	保健福祉センター「ゆめりあ」(三日月) 送迎の有無 有・無
スタッフ(職種・人数)	歯科衛生士(2名) 歯科医師:初回のみ(1名) 保健師1名
1クールの実施回数/期間	2週 1回、3ヶ月
1回の所要時間	13時30分～15時(昼食あり・昼食なし)
1回の平均参加者数/定員	定員6名
参加実人数(H21.7月末現在)	0人
自己負担金(参加料)	無料
委託料(1回当たり)	歯科衛生士賃金・医師報償費・消耗品等

事業内容

初回：開講式、歯科医師の診察、アセスメント
 2～5回目：歯科衛生士による講話（集団指導）、個別指導等
 最終回：講話、アセスメント、継続助言

工夫しているポイント

集団指導では、紙芝居等わかりやすい媒体を使用し、楽しく学べるようにした。
 集団指導後に個別指導を行うことで、個別の口腔の問題に対応できるようにした。
 個別指導では、ホームケアメニューを毎回渡し、自宅でも継続してケアを実施できるようにした。

評価の方法（評価項目含む）

口腔アセスメント
 基本チェックリスト

今後の課題

介護予防事業の内容を理解した歯科衛生士の確保が難しいため、実施できる人数に制限がある。
 （1人の歯科衛生士で個別指導を実施する場合1事業につき3人～4人が限度）。

●特定高齢者施策 通所型介護予防事業の実施状況（平成21年度）

市町名	実施プログラム
小城市	口腔機能向上②
実施方法	事業名称
直営・委託	「きらら」デイサービス（口腔のみ） 「ひまわり」デイサービス（口腔のみ）

委託先	直営		
実施場所	社会福祉法人慈恵会「きらら」(三日月) 保健福祉センター「ひまわり」(芦刈)	送迎の有無	有・無
スタッフ（職種・人数）	歯科衛生士（2名） 補助職員（3名） 保健師 1名		
1クールの実施回数/期間	5回/5ヶ月		
1回の所要時間	10時30分～ 11時30分（昼食あり・ <u>昼食なし</u> ）		
1回の平均参加者数/定員	3名 6名		
参加実人数（H21.7月末現在）	0人		
自己負担金（参加料）	無料		
委託料（1回当たり）	歯科衛生士賃金・消耗品 等		

事業内容

初回：開講式、歯科医師の診察、アセスメント
 2～4回目：歯科衛生士による講話（集団指導）、個別指導等
 最終回：講話、アセスメント、継続助言

工夫しているポイント

集団指導では、紙芝居等わかりやすい媒体を使用し、楽しく学べるようにした。
 集団指導後に個別指導を行うことで、個別の口腔の問題に対応できるようにした。
 個別指導では、ホームケアメニューを毎回渡し、自宅でも継続してケアを実施できるようにした。

評価の方法（評価項目含む）

口腔アセスメント
 基本チェックリスト

今後の課題

介護予防事業の内容を理解した歯科衛生士の確保が難しいため、実施できる人数に制限がある。
 （1人の歯科衛生士で個別指導を実施する場合1事業につき3人～4人が限度）。

●特定高齢者施策 通所型介護予防事業の実施状況（平成21年度）

市町名	実施プログラム
小城市	認知症予防
実施方法	事業名称
直営・委託	脳いきいき教室

委託先	佐賀大学医学系研究科		
実施場所	保健福祉センター「ゆめりあ」(三日月)	送迎の有無	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>
スタッフ(職種・人数)	佐賀大学教授、学生3人程度、講師1人、保健師3人		
1クールの実施回数/期間	10回/7ヶ月		
1回の所要時間	10時~11時30分 (昼食あり・ <input checked="" type="radio"/> 昼食なし)		
1回の平均参加者数/定員	定員16名		
参加実人数 (H21. 7月末現在)	0人		
自己負担金 (参加料)	無料 (陶芸材料費は自己負担)		
委託料 (1回当たり)	24万円・その他講師謝金		

事業内容

講話、音楽療法、陶芸、頭の体操、家出できる運動、調理実習を実施し、認知症予防につなげている。佐賀大学の研究と合同で開催し、事業前後の評価および効果を明確にしている。

工夫しているポイント

プログラムを通して様々なことに興味を持ってもらい日常生活に認知症予防を取り入れてもらえるようにしている。佐賀大学と合同で開催することによって、学識者の講話や認知症テストが行える。最後に宿題を出すことによって、教室に参加している意識向上と出席率を上げるように努めている。

評価の方法 (評価項目含む)

基本チェックリスト
大学の研究発表 (体力テストなど)

今後の課題

保健福祉センターで実施しており、参加者が会場まで自分で来ることができる人に限られ、参加者の偏りがあると思われる。また、評価が基本チェックリストのみのため検討が必要である。

平成20年度 地域包括支援センター実施報告書

(包括的支援事業)

●地域包括支援センター名 (神崎市地域包括支援センター)

【 I 包括的支援事業 】

1 地域包括支援センターの設置状況

- (1) 設置者 神崎市
 (2) 設置場所 神崎市神埼町神埼 410 番地 神崎市庁舎内
 (3) 担当地区 神崎市
 (4) 人員配置

地域包括支援センター		指定介護予防支援事業所			
職 種 (準ずる者を含む)	人数 (人)	職 種	人数 (人)		
			常勤 専従	包括と の兼務	居宅と の兼務
保健師	1	保健師			
		介護支援専門員	2	3	
社会福祉士	1	社会福祉士	1		
		経験ある看護師			
主任介護支援専門員	1	高齢者保健福祉に関する相談業務等に3年以上従事した社会福祉主事			
その他(事務職等)	2	その他(事務職等)		2	
計	5人	計	3人	5人	人

2 地域包括支援センターの事業計画・活動報告等について

(1) 平成20年度

活動目標・計画	目標に対する具体的な取り組み (主な活動等)	備考 (課題等)
特定高齢者施策事業 利用後、介護認定になる方を少なくする。	利用後、個人の希望を聞いて情報提供し、自ら決定して実施してもらう。	受け皿となる教室、情報が少ない。
一般高齢者施策事業 利用しやすい教室、内容とする。	自分で決定され参加されている。いろいろな要望に対応できるところは実施した。	リーダー養成講座をしても活用できる場所づくりが不十分である。
包括的支援事業 介護予防マネジメントの対応と総合相談対応	出来るだけ迅速に対応するように努めた。	権利擁護、包括的マネジメントについては不十分である。
任意事業 自立した生活を1日でも長く送ってもらう。	配食サービスを週3回から5回に増やした。 生きがいくりのための情報の伝達	紙おむつ支給で利用者の方が利用しにくい点がある。

(2) 平成21年度

業務名	活動目標・計画	目標に対する具体的な計画 (主な活動等)
① 介護予防ケアマネジメント業務	予防給付を受けた人の心身に合った、適切な指定介護予防支援を提供する。	ケアプラン作成 1,100件 専任プランナーの設置及び指定居宅介護支援事業者へ業務一部委託。
② 総合相談支援業務	高齢者及びその家族が安心して暮らせるように、信頼された、継続的な相談の拠点となり支援する。	関係機関との連携 神崎市福祉マップの作成 家庭訪問
③ 権利擁護業務	困難な状況にある高齢者が権利や尊厳を持って地域で暮らしていけるように支援する。	成年後見人制度弁護士費用 1件 職員の研修
④ 包括的継続的ケアマネジメント支援業務	要支援状態になった高齢者が介護状態にならないように、自分に合ったサービスを選択ができ、また、適切なケアマネジメントを受けることができる	神崎市内の福祉マップを作成し、全戸配布をする。神崎市福祉及び介護サービス事業者一覧及びパンフレットを作成し、ケアマネジャ及び民生委員等へ配布する。

3 介護予防ケアマネジメント業務

(1) 介護予防ケアプランの作成 及び 評価

(平成21年 3月末現在)

項 目	人数または件数
●特定高齢者の決定者数	161人
●介護予防ケアプランの作成数	72人
●介護予防ケアプランの評価件数	72件
プラン継続	31件
プラン変更	19件
介護給付に変更(悪化)	2件
予防給付に変更(悪化)	0件
介護予防特定高齢者施策の中で変更	0件
介護予防一般高齢者施策に変更(改善)	17件
終了(死亡・入院・その他)	22件

4 総合相談支援、権利擁護業務

(1) 相談件数等

相談内容		件数
介護保険その他の保健福祉サービスに関すること		905件
権利擁護（成年後見制度等）に関すること		6件
高齢者虐待に関すること		4件
虐待案件の類型		件数
再掲	身体的虐待	(2件)
	介護や世話の放棄・放任	(0件)
内訳 〔重複可〕	心理的虐待	(1件)
	性的虐待	(0件)
	経済的虐待	(1件)
その他各種相談に関すること		395件
計		1,310件

5 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

(1) 包括的・継続的ケアマネジメントの体制構築

	具体的な内容を簡潔に記入してください。
関係機関との連携づくり	地域の介護専門員との連携
医療機関との連携体制づくり	意見交換の場づくりや情報交換
地域のインフォーマルサービスとの連携づくり	活用できる情報の一覧表づくり

(2) 介護支援専門員に対する個別支援

※実施の有無欄は、該当箇所に「○」をつけてください。	実施の有無（件数）	
	有	無
①相談窓口	<input checked="" type="checkbox"/>	無
②支援困難事例を抱える介護支援専門員への対応	<input checked="" type="checkbox"/> (10 件)	無
③個別事例に対するサービス担当者会議開催支援	<input checked="" type="checkbox"/> (78 件)	無
④質の向上のための研修・働きかけ	有	<input checked="" type="checkbox"/> 無
⑤ケアプラン作成指導等を通じた介護支援専門員の ケアマネジメントの指導	<input checked="" type="checkbox"/> (10 件)	無
⑥介護支援専門員同士のネットワーク構築	<input checked="" type="checkbox"/>	無
⑦介護支援専門員に対する情報支援	<input checked="" type="checkbox"/>	無
⑧ケアプランの主旨に基づいてサービスが提供される よう、居宅サービス事業所等への研修等の働きかけ	<input checked="" type="checkbox"/>	無
⑨その他（具体的内容を簡潔に記入してください。）		

【Ⅱ 介護予防支援業務】

1 指定介護予防支援業務の実施状況

(1) 要支援者数 及び 介護予防支援請求件数

(平成 20 年度)

	請 求 件 数		
	直 接	委 託	合 計
4月	131	166	297件
5月	135	162	297件
6月	140	157	297件
7月	139	155	294件
8月	131	147	278件
9月	140	144	284件
10月	144	151	295件
11月	137	143	280件
12月	135	146	281件
1月	136	136	272件
2月	134	145	279件
3月	135	129	264件
計	1,637	1,781	3,418件

(2) 委託事業者一覧

(平成 21 年 3 月請求分)

	事業者名	所在地	件数
1	至誠会病院	佐賀市	1件
2	古賀内科 居宅介護支援事業所	神崎市	17件
3	居宅支援事業所めたばる	神埼郡	2件
4	かほるケアサービス	佐賀市	2件
5	在宅介護支援センターかんだき清流苑	神崎市	14件
6	うぶすな居宅介護サービス	神崎市	13件
7	神埼病院指定居宅介護支援事業所	神崎市	16件
8	居宅介護支援事業所 ありんこ	佐賀市	5件
9	居宅介護支援事業所 翠晃	神崎市	3件
10	居宅介護支援事業所 シルバーケア吉野ヶ里	神埼郡	5件
11	居宅介護支援事業所 つどい	佐賀市	1件
12	こすもす苑ケアマネジメントサービス	神崎市	21件
13	佐賀整肢学園・オークス	佐賀市	2件
14	徐福の里 居宅介護支援事業所	佐賀市	1件
15	ニチイケアセンター佐賀みなみ	佐賀市	7件

16	ニチイケアセンター鳥栖	鳥栖市	1件
17	ひらまつふれあいクリニック居宅介護支援事業所	神埼郡	4件
18	福寿園ケアマネジメントセンター	佐賀市	1件
19	ケアマネジメントサービス野菊の里	三養基郡	2件
20	セントケア小城	小城市	1件
21	セントケア佐賀	佐賀市	1件
22	昌普久苑	神崎市	1件
23	ケアマネジメントふじ	佐賀市	1件
24	ニチイケアセンターさが	佐賀市	3件
25	長光園 居宅介護支援事業所	佐賀市	1件
26	さざんか園	神埼郡	2件
27	居宅介護支援事業所南佐賀	佐賀市	1件

平成 20年度 介護予防事業・任意事業 実施報告書

(神崎市)

【Ⅲ 介護予防事業の実施状況】

1 介護予防特定高齢者施策

項目			実施者数(人)		
特定高齢者把握事業	①基本チェックリスト実施者		1,132		
	②生活機能評価受診者		1,132		
	再掲	集団特定健診との同時実施	1,098		
		個別特定健診との同時実施	2		
		生活機能評価単独実施	32		
	③特定高齢者候補者数		133		
	④特定高齢者決定者数		132		
	(再掲)把握経路	要介護認定非該当者			
		訪問活動を実施している保健部局との連携			
		医療機関からの情報提供			
		民生委員からの情報提供			
		地域包括支援センターの総合相談支援業務との連携		32	
		本人・家族からの相談			
		特定健康診査等の担当部局との連携		100	
		郵送等による基本チェックリストの配布・回収			
		インターネットによる情報収集			
		その他			
	(再掲)該当項目	運動器の機能向上		89	
		栄養改善		11	
		口腔機能の向上		74	
閉じこもり予防・支援		19			
認知症予防・支援		50			
うつ予防・支援		51			
	事業名	内容	実人数	延人数	
通所型介護予防事業		① 運動器の機能向上	72	1,887	
		② 栄養改善	3	33	
		③ 口腔機能の向上	39	597	
		④ ①,②を組み合わせたプログラム			
		⑤ ①,③を組み合わせたプログラム			
		⑥ ②,③を組み合わせたプログラム			
		⑦ ①,②,③を組み合わせたプログラム			
		⑧ その他のプログラム			
事業	訪問型				
事業	介護予防型				

【Ⅲ 介護予防事業】

2 介護予防一般高齢者施策

項目	事業名	対象者	実施内容	参加者数(人)
普及介護 啓発 予防 事業	筋力アップ養成塾 (閉じこもり予防教室)	65歳以上の一般高齢者	運動器の機能向上プログラム (運動指導士による集団的指導)	1,350
	介護予防地区健康相談 及び介護予防学習会	65歳以上の一般高齢者	地区の公民館や集会場を利用して 血圧測定や介護予防相談・介護予 防学習会を実施する	879
地域 活動 支援 介護 予防 事業	いきいき教室リーダー 養成塾		・運動器の機能向上、栄養改善、口腔向上プ ログラム ・閉じこもり、うつ病、認知症予防プログラム ・その他 介護師等によるバイタルチェック	120
	ボランティアヘルパー (地域ボランティア活 動)		独居や高齢世帯の方の訪問やゴミ 出し、庭の掃除、通院介助等のボラ ンティア活動実施	768

通所型介護予防事業の状況について

1 特定高齢者施策に参加した者の主観的健康感の状況

(人)

		実施後						計
		よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	不明	
実施前	よい	4	1					5
	まあよい	2		1				3
	ふつう		4	12				16
	あまりよくない	1	3	22				26
	よくない				16			16
	不明						6	6
	計	7	8	35	16	0	6	72
維持・改善率		88.9% (改善率 72.2%)						

2 特定高齢者施策に参加した者の基本チェックリストの記

(人)

		実施後					計
		改善	変化なし (非該当)	変化なし (該当)	悪化	不明	
実施前	運動器の機能向上	12	8	47	1	4	72
	栄養改善	1	64	2	1	4	72
	口腔機能の向上	10	24	31	3	4	72
	閉じこもり予防・支援	7	47	11	3	4	72
	認知症予防・支援	6	32	22	8	4	72
	うつ予防・支援	15	41	7	5	4	72
	不明					0	0
	計	51	216	120	21	24	432
維持・改善率		61.8% (改善率 11.8%)					

2 介護予防一般高齢者施策

項目	事業名	対象者	実施内容	参加者数(人)
介護予防普及啓発事業	筋力アップ養成塾 (閉じこもり予防教室)	65歳以上の一般高齢者	運動器の機能向上プログラム (運動指導士による集団的指導)	1,350
	介護予防地区健康相談 及び介護予防学習会	65歳以上の一般高齢者	地区の公民館や集会場を利用して 血圧測定や介護予防相談・介護予 防学習会を実施する	879
地域介護予防活動支援事業	いきいき教室リーダー 養成塾	65歳以上の一般高齢者	・運動器の機能向上、栄養改善、口腔向上 プログラム ・閉じこもり、うつ病、認知症予防プログラム ・その他 介護師等によるバイタルチェック	120
	ボランティアヘルパー (地域ボランティア活動)	65歳以上の一般高齢者	独居や高齢世帯の方の訪問やゴミ出し、 庭の掃除、通院介助等のボランティア 活動実施	768

【 IV 任意事業の実施状況 】

1 家族介護支援事業

項目	事業名	対象者	実施内容	参加者数(人)
家族介護 支援事業				
認知症高齢者 見守り事業				
家族介護 継続支援事業	家族介護継続支援事業 (介護用品(紙オムツ)の 支給)	在宅寝たきり高齢者	現物支給 年額60,000円上限	30

2 その他の事業

項目	事業名	対象者	実施内容	参加者数
成年後見 制度 利用 支援 事業	成年後見制度事業	判断能力の不十分 な成年者(認知症高 齢者)	審判請求の費用負担 (求償済)	0
地域自立 生活 支援 事業	地域自立生活支援事業 (配食サービス)	65歳以上の単身世 帯・高齢者のみ世帯	週5回を限度として食の自立を支援 原材料費用相当分として400円/1食 の自己負担	85
高齢者 の 生き が い づ くり 推 進 事 業	①子供たちとの交流 (世代間交流事業)		老人クラブに委託し、子供との交流を図る (餅つき、花壇づくり、ゲートボール等)	1,200
	②地域活動、クラブ活 動		地域活動、クラブ活動	1,881
	③ふれあいサロン		地区の公民館や集会場を利用し、一人暮らし や閉じこもりがちな高齢者を対象に、社協 に委託し、レクリエーションや生きがいづくりを 促す。年100回実施	2,045

●特定高齢者施策 通所型介護予防事業の実施状況（平成21年度）

市町名	実施プログラム
神埼市	運動機能向上、栄養改善、口腔機能向上、閉じこもり予防
実施方法	事業名称
直 営 ・ <input type="checkbox"/> 委 託	しゃんしゃん教室

委託先	社会福祉法人 真栄会・佐賀整肢学園かんだき清流苑		
実施場所	こすもす苑・かんだき清流苑	送迎の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無
スタッフ（職種・人数）	こすもす苑・看護師（1名）・運動指導士（2名）・介助員（2名）・歯科衛生士（1名）・管理栄養士（1名） かんだき清流苑・理学療法士（1名）看護師（1名）管理栄養士（1名）介護予防指導員（1名）歯科衛生士（1名）介助員（1名）		
1クールの実施回数／期間	週 1 回、 6ヶ月		
1回の所要時間	1. 5時～ 2 時（ 昼食あり ・ <input checked="" type="checkbox"/> 昼食なし ）		
1回の平均参加者数／定員	10～13名／20名 15名／19名		
参加 実人数（H21. 7月末現在）	36 人		
自己負担金（参加料）	200 円（ 委託料に含む ・ <input checked="" type="checkbox"/> 委託料に含まない ）		
委託料（1回当たり）	運動機能向上—基本型	3,500 円	追加型—2,700 円

事業内容

- ・特定高齢者施策事業に同意を得た高齢者に
- ・運動指導士や理学療法士による運動機能向上プログラム（ストレッチ、筋力、バランス能力、柔軟性等）
- ・管理栄養士による低栄養改善プログラム（栄養学講義、簡単クッキング、脱水・疾患予防、栄養相談、食べる楽しみ）
- ・歯科衛生士による口腔機能改善プログラム（口腔清掃、口腔機能に関する講義、口腔体操、口腔衛生講義）
- ・脳トレニング、レクレーション、足湯による決行促進、足つぼマッサージ、健康チェック

工夫しているポイント

- ・自宅でもできる運動機能向上プログラム、低栄養改善プログラム、口腔機能改善プログラムの内容
- ・利用者の安全性、自信を高めるための個別プログラム
- ・栄養士による調理の試食会、サットシステムによる食事内容の分析
- ・利用者同志間の交流を深める事が出来るよう足湯への勧め
- ・運動機能向上プログラムにリラクゼーションストレッチを行い心身共にリラックスした状態を促している。

評価の方法（評価項目含む）

基本チェック、体力測定、レーダーチャートによる体力評価集計、咬合力（咬筋の触診）口腔内の観察、咀嚼機能評価、嚥下機能評価、気道感染評価、口腔清掃評価、体重測定、食事摂取量、コメント

今後の課題

- ・開催前の事前調査及び訪問業務に時間がかかり、開催日に遅れが生じる（6ヶ月実施不十分）
- ・対象者が減少 ・希望者への配慮 ・実施事業所での勉強会、情報交換
- ・運営費の安定した確保、送迎業務の負担解消
- ・特定高齢者の対象者が何故自分が対象となっているのか理解されていない。
- ・評価がきちんと出ない。出にくいように思われる。

平成20年度 地域包括支援センター実施報告書

(包括的支援事業)

●地域包括支援センター名 (吉野ヶ里町地域包括支援センター)

【I 包括的支援事業】

1 地域包括支援センターの設置状況

- (1) 設置者 吉野ヶ里町
 (2) 設置場所 神埼郡吉野ヶ里町三津 777 番地 吉野ヶ里町東脊振庁舎内
 (3) 担当地区 吉野ヶ里町
 (4) 人員配置

地域包括支援センター		指定介護予防支援事業所			
職 種 (準ずる者を含む)	人数 (人)	職 種	人数 (人)		
			常勤 専従	包括と の兼務	居宅と の兼務
保健師	1	保健師		1	
		介護支援専門員	2	2	
社会福祉士	1	社会福祉士			
		経験ある看護師			
主任介護支援専門員	1	高齢者保健福祉に関する相談業務等に3年以上従事した社会福祉主事			
その他(事務職等)	2	その他(事務職等)		1	
計	5人	計	2人	4人	人

2 地域包括支援センターの事業計画・活動報告等について

(1) 平成20年度

活動目標・計画	目標に対する具体的な取り組み (主な活動等)	備考 (課題等)
総合相談事業・権利擁護事業	高齢者の実態を把握し、サービスや制度の利用につなげる支援を行った。	地域のネットワークの構築が不十分
包括的・継続的ケアマネジメント事業	主治医・ケアマネジャー等との他職種協働や関係機関との連携により支援した。	ケアマネの会で学習会を実施した。
介護予防ケアマネジメント事業	住み慣れた地域で安心して暮らせるよう支援した。	特定高齢者の介護予防事業への参加の勧奨

(2) 平成21年度

業務名	活動目標・計画	目標に対する具体的な計画 (主な活動等)
① 介護予防ケアマネジメント業務	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防事業のケアマネジメント ・新予防給付ケアマネジメント 	<ul style="list-style-type: none"> ・特定高齢者候補者の把握 ・特定高齢者の決定 ・特定高齢者介護予防プラン作成 ・要支援者介護予防プラン作成
② 総合相談支援業務	<ul style="list-style-type: none"> ・地域支援ネットワークの構築 ・高齢者の実態把握 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援機関・団体の把握、開拓 ・訪問活動、情報収集
③ 権利擁護業務	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度の周知と利用促進 ・高齢者虐待防止ネットワークの構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談体制対応マニュアルの作成 ・高齢者の実態把握(訪問活動)
④ 包括的継続的ケアマネジメント支援業務	<ul style="list-style-type: none"> ・地域における連携・協働の体制づくり ・ケアマネジャーの研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護支援専門員、主治医、地域の関係機関等の連携 ・事例検討会、研修会の開催

3 介護予防ケアマネジメント業務

(1) 介護予防ケアプランの作成 及び 評価

(平成21年 3月末現在)

項 目	人数または件数
●特定高齢者の決定者数	114 人
●介護予防ケアプランの作成数	58 人
●介護予防ケアプランの評価件数	58 件
プラン継続	0 件
プラン変更	0 件
介護給付に変更（悪化）	0 件
予防給付に変更（悪化）	0 件
介護予防特定高齢者施策の中で変更	0 件
介護予防一般高齢者施策に変更（改善）	9 件
終了（死亡・入院・その他）	49 件

4 総合相談支援、権利擁護業務

(1) 相談件数等

相談内容		件数
介護保険その他の保健福祉サービスに関すること		158件
権利擁護（成年後見制度等）に関すること		1件
高齢者虐待に関すること		1件
虐待案件の類型		件数
再掲	身体的虐待	(1 件)
	介護や世話の放棄・放任	(1 件)
内訳 〔重複可〕	心理的虐待	(1 件)
	性的虐待	(件)
	経済的虐待	(1 件)
その他各種相談に関すること		0件
計		160件

5 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

(1) 包括的・継続的ケアマネジメントの体制構築

	具体的な内容を簡潔に記入してください。
関係機関との連携づくり	地域ケア会議（月1回開催）を軸に関係機関との連携を行った。
医療機関との連携体制づくり	医療機関に直接出向き、意見交換や情報の共有化を図れるよう環境づくりをした。
地域のインフォーマルサービスとの連携づくり	民生委員協議会の定例会に必ず出席した。住民等からの情報により実態を把握し、対応した事例は確実に報告した。

(2) 介護支援専門員に対する個別支援

※実施の有無欄は、該当箇所に「○」をつけてください。	実施の有無（件数）	
①相談窓口	有 ○	無
②支援困難事例を抱える介護支援専門員への対応	有（ 9 件）	無
③個別事例に対するサービス担当者会議開催支援	有（ 6 件）	無
④質の向上のための研修・働きかけ	有 ○	無
⑤ケアプラン作成指導等を通じた介護支援専門員のケアマネジメントの指導	有（ 4 件）	無
⑥介護支援専門員同士のネットワーク構築	有 ○	無
⑦介護支援専門員に対する情報支援	有 ○	無
⑧ケアプランの主旨に基づいてサービスが提供されるよう、居宅サービス事業所等への研修等の働きかけ	有	無 ○
⑨その他（具体的内容を簡潔に記入してください。）		

【Ⅱ 介護予防支援業務】

1 指定介護予防支援業務の実施状況

(1) 要支援者数 及び 介護予防支援請求件数

(平成20年度)

	請求件数		
	直接	委託	合計
4月	69	15	84件
5月	71	16	87件
6月	71	16	87件
7月	71	14	85件
8月	67	13	80件
9月	65	14	79件
10月	65	16	81件
11月	66	17	83件
12月	72	16	88件
1月	70	18	88件
2月	70	20	90件
3月	65	17	81件
計	822	192	1013件

(2) 委託事業者一覧

(平成21年3月請求分)

	事業者名	所在地	件数
1	居宅介護支援事業所 翠晃	神崎市	1件
2	セントケア 佐賀	佐賀市	1件
3	ひらまつふれあいクリニック	吉野ヶ里町	1件
4	神埼病院 居宅介護支援事業所	神崎市	1件
5	さざんか園 居宅介護支援事業所	吉野ヶ里町	9件
6	シルバーケア吉野ヶ里	吉野ヶ里町	1件
7	長光園 居宅介護支援事業所	佐賀市	1件
8	ケアマネジメントサービス 華	佐賀市	1件
9	ぽっかぽか・ハートケア唐津	唐津市	1件

※県外の場合は、県名から記載

平成 20年度 介護予防事業・任意事業 実施報告書

(吉野ヶ里町)

【Ⅲ 介護予防事業の実施状況】

1 介護予防特定高齢者施策

項目			実施者数(人)		
特定 高齢者 把握 事業	①基本チェックリスト実施者		1575		
	②生活機能評価受診者		617		
	再 掲	集団特定健診との同時実施	464		
		個別特定健診との同時実施	109		
		生活機能評価単独実施	44		
	③特定高齢者候補者数		306		
	④特定高齢者決定者数		114		
	(再 掲) 把握 経路	要介護認定非該当者		0	
		訪問活動を実施している保健部局との連携		0	
		医療機関からの情報提供		0	
		民生委員からの情報提供		12	
		地域包括支援センターの総合相談支援業務との連携		6	
		本人・家族からの相談		1	
		特定健康診査等の担当部局との連携		70	
		郵送等による基本チェックリストの配布・回収		2	
		インターネットによる情報収集		0	
		その他		23	
	(再 掲) 該 当 項 目	運動器の機能向上		81	
		栄養改善		7	
		口腔機能の向上		51	
閉じこもり予防・支援		3			
認知症予防・支援		40			
うつ予防・支援		19			
	事業名	内 容	実人数	延人数	
通 所 型 介 護 予 防 事 業	いきいき健康クラブ	① 運動器の機能向上	48	444	
		② 栄養改善	0	0	
	健口教室	③ 口腔機能の向上	10	37	
		④ ①,②を組み合わせたプログラム	0	0	
		⑤ ①,③を組み合わせたプログラム	0	0	
		⑥ ②,③を組み合わせたプログラム	0	0	
	いきいき健康クラブ	⑦ ①,②,③を組み合わせたプログラム	0	0	
		⑧ その他のプログラム	15	136	
事 業 防 護 予 問 型					

通所型介護予防事業の状況について

1 特定高齢者施策に参加した者の主観的健康感の状況 (人)

		実施後						計
		よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	不明	
実施前	よい	1	0	0	0	0	0	1
	まあよい	3	13	1	0	0	0	17
	ふつう	0	8	24	2	0	0	34
	あまりよくない	1	1	1	1	0	0	4
	よくない	0	0	0	0	0	0	0
	不明	0	0	0	0	0	0	0
	計	5	22	26	3	0	0	56
維持・改善率		92.9% (改善率 26.8%)						

2 特定高齢者施策に参加した者の基本チェックリストの計 (人)

		実施後					計
		改善	変化なし (非該当)	変化なし (該当)	悪化	不明	
実施前	運動器の機能向上	24	3	29	0	0	56
	栄養改善	0	50	0	0	6	56
	口腔機能の向上	11	30	8	1	6	56
	閉じこもり予防・支援	1	55	0	0	0	56
	認知症予防・支援	9	29	14	4	0	56
	うつ予防・支援	6	40	6	4	0	56
	不明					0	0
計	51	207	57	9	12	336	
維持・改善率		76.8% (改善率 15.2%)					

2 介護予防一般高齢者施策

項目	事業名	対象者	実施内容	参加者数(人)
介護予防普及啓発事業	認知症予防講演会 脳トレ講習会	一般住民	・認知症予防についての講演(肥前精神医療センター精神科医長橋本学先生) ・脳トレ講習(西九州大学作業療法士 小松洋平先生)	200
	もの忘れ相談室	もの忘れの不安がある人・家族	もの忘れについての相談(肥前精神医療センター医師 杠岳文先生・森崇洋先生)	22
	介護予防教室	一般住民	手づくりエコクラフト教室、絵手紙教室、生き生きパーカッション、唱歌教室	110
地域介護予防活動支援事業				

【Ⅳ 任意事業の実施状況】

1 家族介護支援事業

項目	事業名	対象者	実施内容	参加者数(人)
家族介護支援事業	家族介護教室	在宅で要介護被保険者を現に介護している家族	介護方法等についての講話や演習、施設見学	29
	家族介護者交流会	在宅で要介護被保険者を現に介護している家族	介護者相互の交流とリフレッシュを兼ねたバスハイク	36
認知症高齢者見守り事業				
家族介護継続支援事業	介護用品支給事業	概ね65歳以上の常時失禁状態にある在宅の高齢者で、所得税非課税世帯に属する	常時紙おむつを使用している在宅高齢者に対し紙おむつを支給する。	9

2 その他の事業

項目	事業名	対象者	実施内容	参加者数
成年後見制度利用支援事業				
地域自立生活支援事業	食の自立支援事業	65歳以上の単身世帯・高齢者のみ世帯	週6回を限度として食の自立を支援	92
高齢者の生きがいと健康づくり推進事業	老人クラブ友愛ヘルプ事業	主に65歳以上の単身世帯・高齢者のみ世帯	毎月2～3回の訪問活動及び定期の連絡・研修会の開催	200
	ふれあい文化祭	老人クラブ会員	サークル活動発表会	450
	老人クラブサークル活動事業	老人クラブ会員	サークル活動	713

●特定高齢者施策 通所型介護予防事業の実施状況（平成21年度）

市町名	実施プログラム
吉野ヶ里町	運動器機能向上・認知症予防
実施方法	事業名称
直 営 <u>委 託</u>	いきいき健康クラブ

委託先	吉野ヶ里町社会福祉協議会		
実施場所	吉野ヶ里町健康福祉センターふれあい館	送迎の有無	<u>有</u> ・ 無
スタッフ（職種・人数）	理学療法士（1名）作業療法士（1名）看護師（1名）その他（4名）		
1クールの実施回数／期間	週1回 3ヶ月		
1回の所要時間	10～15時（ <u>昼食あり</u> ・昼食なし）		
1回の平均参加者数／定員	17名／17名		
参加 実人数（H21.7月末現在）	17人		
自己負担金（参加料）	2000円（委託料に含む・ <u>委託料に含まない</u> ）		
委託料（1回あたり）	960,000円		

事業内容

・理学療法士による運動指導：セラバンドやマシンを使用した運動、館内ウォーキング痛みをとるためのホットパック・マッサージ、足浴をしながらの手指の運動など

・作業療法士による認知症予防プログラム：塗り絵、昔の当町の風景などの写真を見ながら話を
する、散歩コースを考えるなど作業を通して脳を鍛える。

昼食後は、バスで外出したり、グランドゴルフなどの軽スポーツや陶芸などを行っている。

工夫しているポイント

・参加者すべてに同じ運動メニューを提供するのではなく、運動能力や日ごろの運動量に応じてグループ分けをし、各グループに適切な運動内容を実施している。

・外出行事等も取り入れ、参加者同士の交流や仲間づくり、生きがいをづくりに努めている。

・教室に参加している3ヶ月の間、ライフコーダーという日常生活活動量を測定する機器を身につけてもらい、運動の意識づけを行っている。

評価の方法（評価項目含む）

・教室参加前後での筋力や歩行速度などの測定値の変化

・チェックリスト、主観的健康感

今後の課題

・事業の周知等により、参加者数の増加を図る。

●特定高齢者施策 通所型介護予防事業の実施状況（平成21年度）

市町名	実施プログラム
吉野ヶ里町	口腔機能向上・栄養改善
実施方法	事業名称
直営・委託	食べてみがいて歯っぴい教室

委託先	なし		
実施場所	吉野ヶ里町健康福祉センターふれあい館	送迎の有無	①・無
スタッフ（職種・人数）	歯科衛生士（4名）、歯科医師（1名）、栄養士（1名）、保健師（1名） ※歯科医師は2回目のみ		
1クールの実施回数／期間	月1～2回 6ヶ月		
1回の所要時間	9時半～12時（昼食あり・昼食なし）		
1回の平均参加者数／定員	13名予定		
参加実人数（H21.7月末現在）	0人		
自己負担金（参加料）	500円（委託料に含む・委託料に含まない）		
委託料（1回当たり）	委託料ではなく、各講師へ謝礼金を支払		

事業内容

- ・ 歯科衛生士、歯科医師による講話（口腔機能向上の必要性や誤嚥性肺炎についてなど）
- ・ 口腔機能訓練（口腔体操など）や口腔清掃指導（正しい歯磨きの仕方、義歯の手入れなど）
- ・ 栄養士による講話（低栄養予防について、食材の選び方・調理方法の工夫など）
- ・ 調理実習（バランスのとれた簡単料理）

工夫しているポイント

- ・ 歯科衛生士1人あたり参加者3～4名を担当とし、個別性に応じたきめ細やかな指導ができるような体制づくりを行う
- ・ ストローゲームなどレクリエーションの要素を取り入れ、参加者同士コミュニケーションを図りながら楽しく参加できるようにしている
- ・ 実施予定日前日に参加者へ電話連絡をし、参加率向上に努める

評価の方法（評価項目含む）

- ・ 教室前後での口腔衛生・機能の状態、測定値（嚥下テストの回数、体重・BMIなど）の変化
- ・ チェックリスト、主観的健康感、参加者の満足度や意見

今後の課題

- ・ 口腔機能向上の必要性を認識してもらうための啓発
- ・ 栄養改善については、家族（調理担当者）へのアプローチをどうするか